



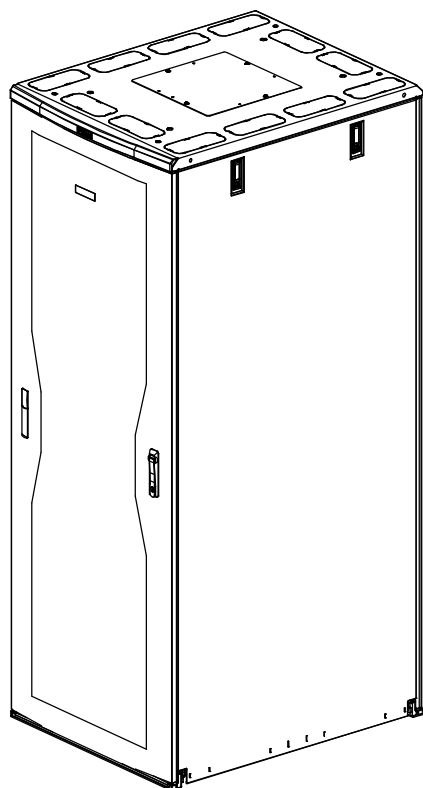
取扱説明書

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

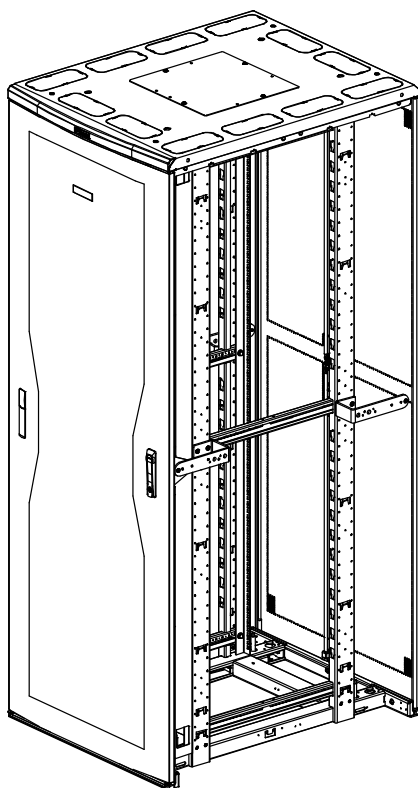
Panduit Corporation Japan Branch

CS1



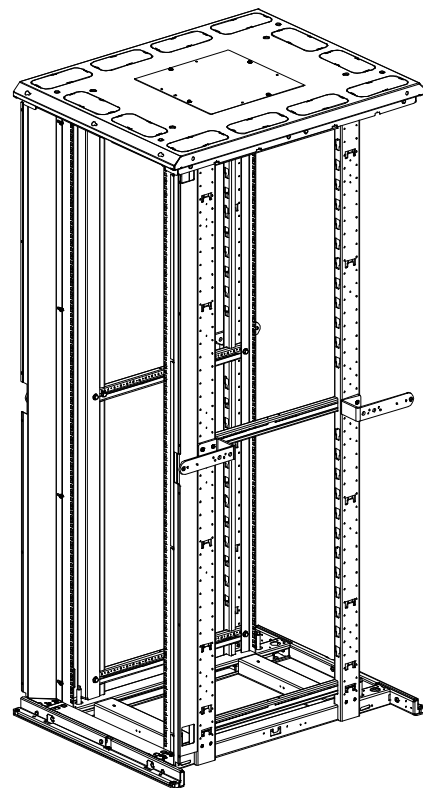
- ベースフレーム(x1)
- サイドパネル(x2)
- シングルヒンジドア(x1)
- 観音式ドア(x1)
- ケーブル管理フィンガーキット(x1)
- POUブラケットキット(x1)
- ハードウェアキット(x1)
 - 96インチブッシング(x1)
 - 12-24ネジ 25個入り(x2)
 - 5/16x3/4インチワッシャーHDボルト(x2)
 - 5/16ロックボルト(x2)
 - 連結用ブラケット(x2)
 - 12-24ケージナット 25個入り(x2)
 - #6-32ネジ(x6)
 - #6-32クリップナット(x6)
 - フロアアンカー(x4)

CS2



- ベースフレーム(x1)
- シングルヒンジドア(x1)
- 観音式ドア(x1)
- ケーブル管理フィンガーキット(x1)
- POUブラケットキット(x1)
- ハードウェアキット(x1)
 - 96インチブッシング(x1)
 - 12-24ネジ 25個入り(x2)
 - 5/16x3/4インチワッシャーHDボルト(x2)
 - 5/16ロックボルト(x2)
 - 連結用ブラケット(x2)
 - 12-24ケージナット 25個入り(x2)
 - #6-32ネジ(x6)
 - #6-32クリップナット(x6)
 - フロアアンカー(x4)

CS3



- ベースフレーム(x1)
- ケーブル管理フィンガーキット(x1)
- POUブラケットキット(x1)
- ハードウェアキット(x1)
 - 96インチブッシング(x1)
 - 12-24ネジ 25個入り(x2)
 - 5/16x3/4インチワッシャーHDボルト(x2)
 - 5/16ロックボルト(x2)
 - 連結用ブラケット(x2)
 - 12-24ケージナット 25個入り(x2)
 - #6-32ネジ(x6)
 - #6-32クリップナット(x6)
 - フロアアンカー(x4)

版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

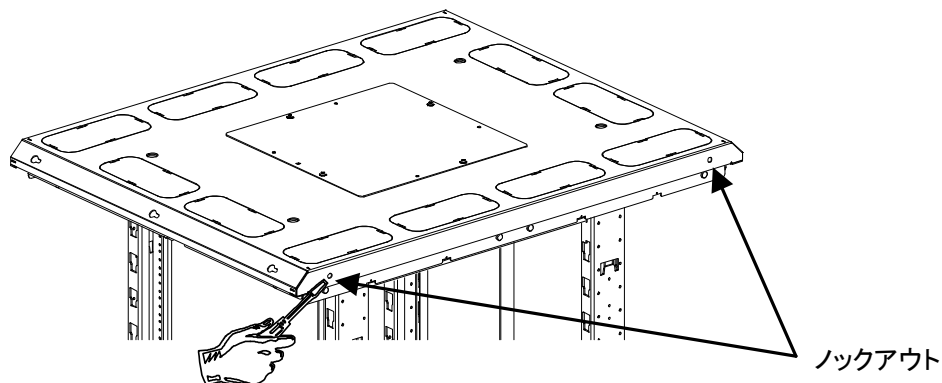
Panduit Corporation Japan Branch



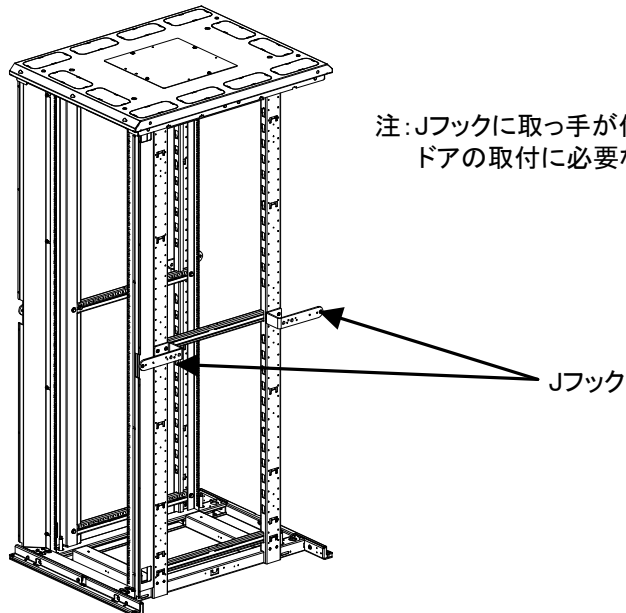
作業を始める前によくお読みください。

キャビネットを連結する場合、事前に以下の手順を行ってください。

1. キャビネットをフロアに固定する前に、連結部の上部2か所にあるノックアウトを取り外します。床に固定した後はスペースの問題上、取り外せません。(10ページ参照)



2. サイドパネルを使用せずに連結する場合、Jフックを事前に取り外します。また、Jフックが不要ない場合も取り外します。(取り外し方法については9ページ参照)



注: Jフックに取っ手が付いている場合は、シングルヒンジドアの取付に必要なので取り外さないでください。

3. サイドパネルを使用する場合は連結する前に取り付けます。連結後、サイドパネルの取り付けはできません。
注: サイドパネルが付いている場合は下部では連結できません。

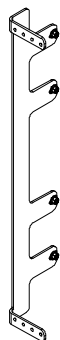
版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

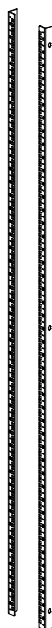
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

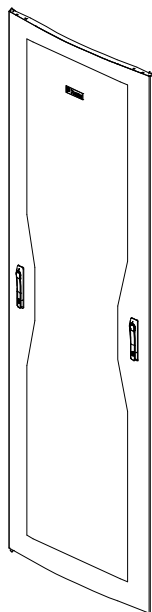
製品一覧



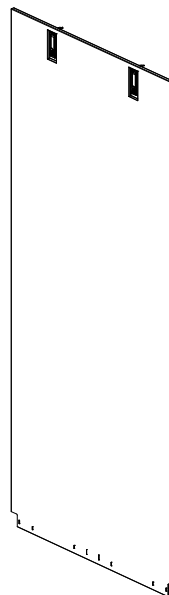
アクセサリブラケット
(CVPPB)



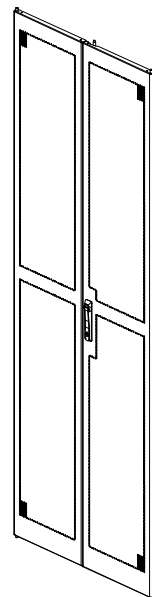
キャビネットレールケージナット
(CNRC)



デュアルヒンジドア
(CNDDE)



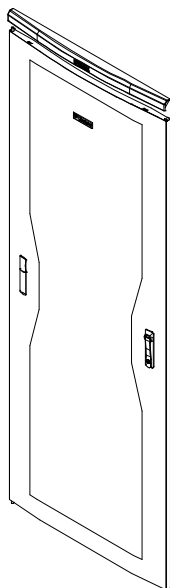
サイドパネル
(CNPS)



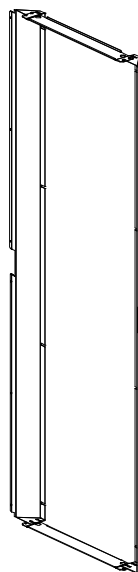
観音式ドア
(CNDS)



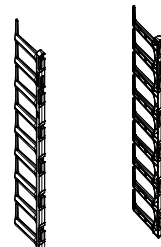
前面ケージナットレール
(CSRCE)



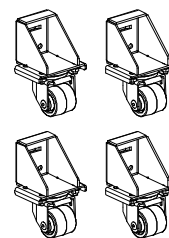
シングルヒンジドア
(CNDSH)



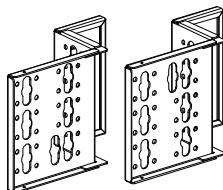
垂直ブランクパネル
(CSVBP)



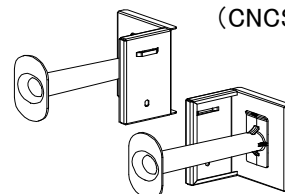
フィンガーキット
(CNBRFK)



キャスターキット
(CNCSTR)



電源コンセント用ブラケット
(CVPDUB)



スプールキット
(CNSPE)

版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

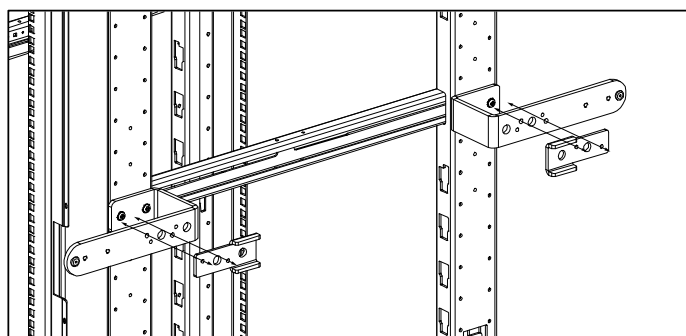
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

運搬用ブラケットの取り外し

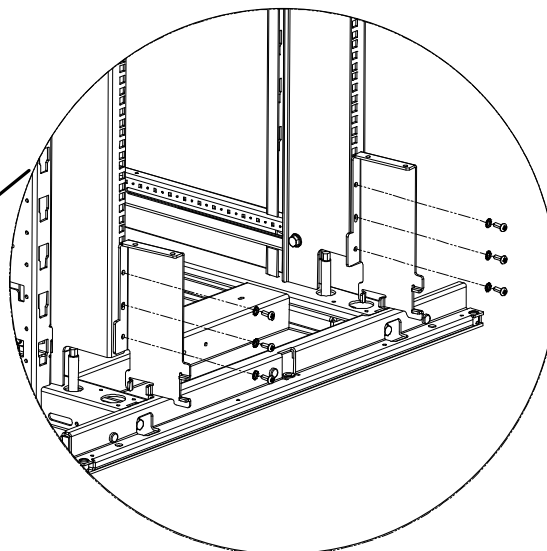
前面ドアの運搬用に2つ、またサイドパネルの運搬用に4つのブラケットが取り付けられています。キャビネットを使用する前に、下記のようにブラケットを取り外してください。

サイドパネルブラケット



※銀色のブラケットのみ取り外してください。

ドアブラケット



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

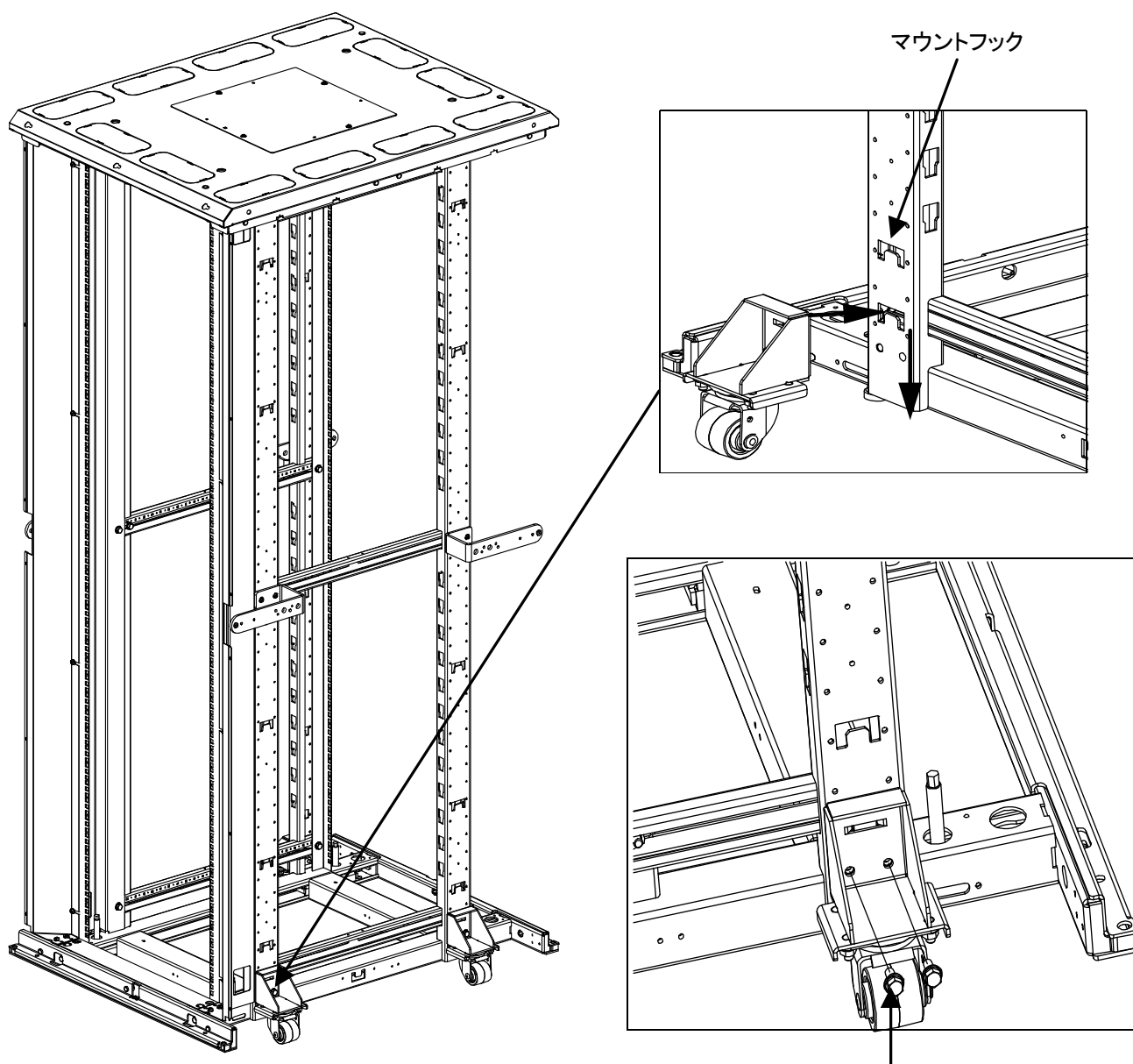
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

キャスターキット(CNCSTR)

レベルフットを取り付けた状態で、下記の図のようにキャビネットのマウントフックにキャスターを取り付けます。5/16x3/4インチボルト2個を、1/2インチ(13mm)ソケットを用いて締めます。レベルフットを引込め、キャビネットをキャスターで支えます。

注意: キャスターは、最大限に機器を搭載したキャビネットを支えることができますが、キャビネットの移動以外の用途で使用しないでください。常置する際には安定性を確保するため、レベルフットを使用してください。



トルク14ft.-lbs(19.0N-m)でボルトを締めます。
キャスターをキャビネットのフレームにしっかりと固定してください。

版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

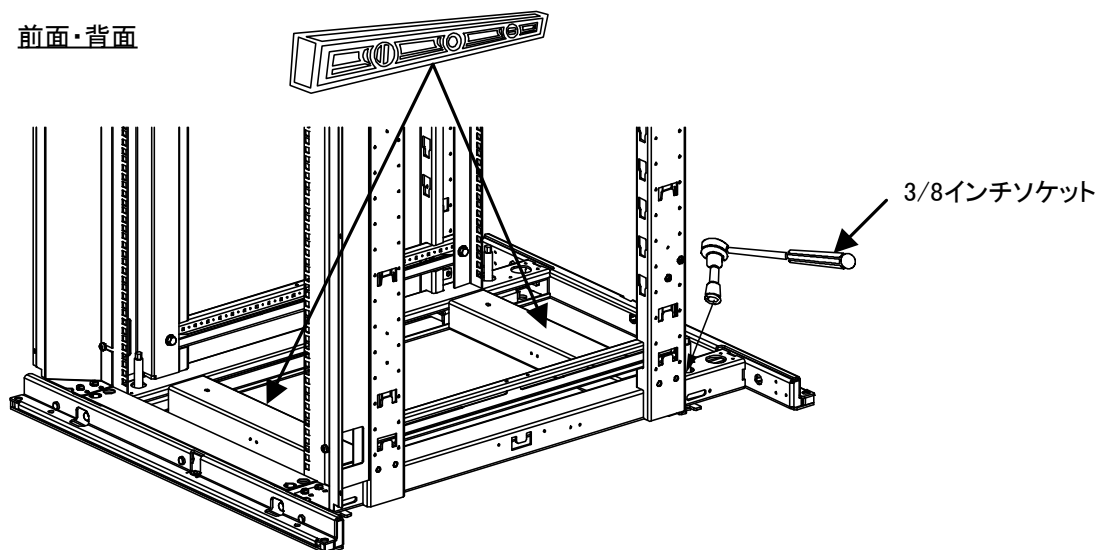
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

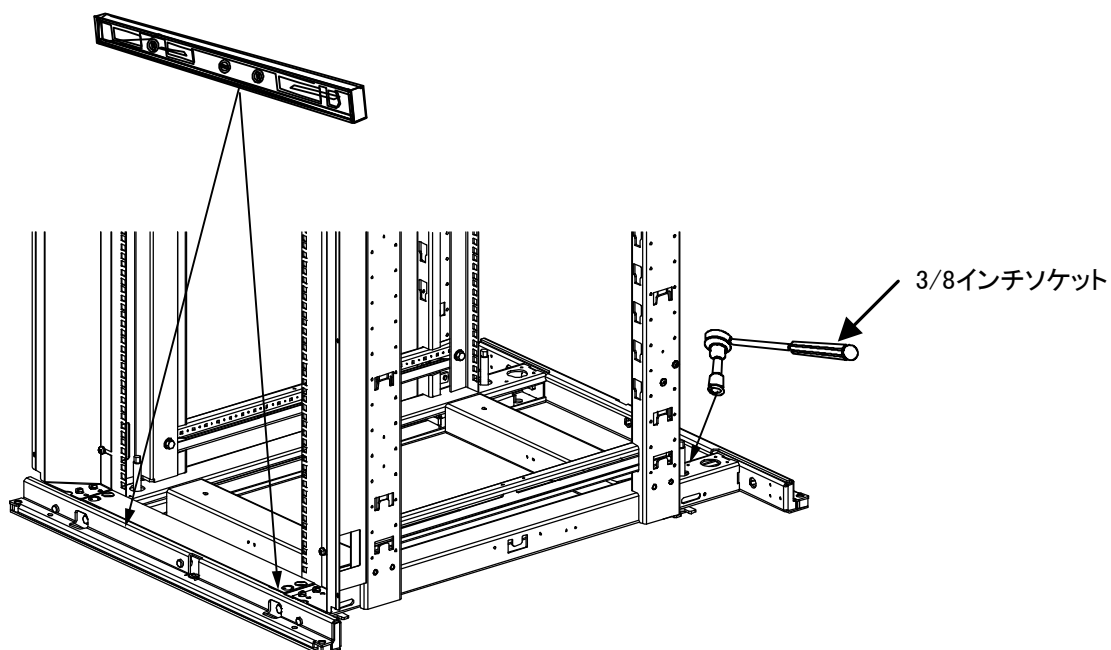
キャビネットを水平にする

レベルフットを引込め、キャビネットを設置する位置まで移動します。3/8インチソケットを用いて、キャビネットの加重が確実に支えられるまでレベルフットを下ろします。下記の図にあるように、ベース部に水平器を設置して、キャビネットが床に対して水平になるようレベルフットを調節します。連結したキャビネットの場合、隣接するキャビネットは同じ高さおよび平行になるようにし、キャビネット間に隙間が無いようにしてください。

前面・背面



側面



注意: キャビネットの最大耐荷重は1134kgです。荷重が均一になるよう機器を搭載し、重量の重い機器はキャビネットの下部に設置してください。

版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

フロアへの取り付け

サーバキャビネットは単体で設置する場合も、連結して設置する場合でもフロアにしっかりと留める必要があります。レベルフットをアクセスフロアや厚板に留めるか、レベルフットがない場合はフレームを直接厚板に留めます。

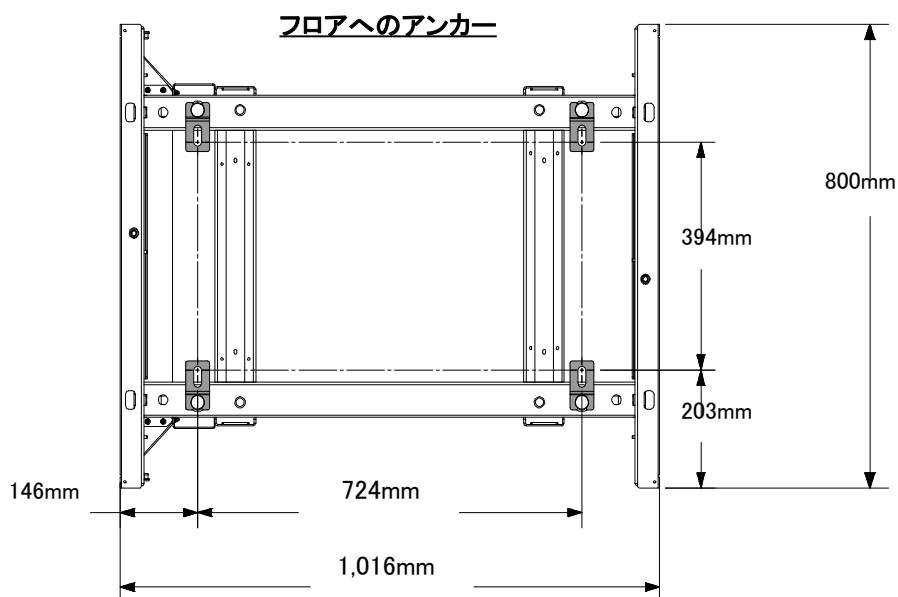
アセンブリ方法

1. キャビネットのフレームの内側からフロアアンカーを取り付け、4か所あるレベルフットと一緒に留めるようにします。
2. 床のタイプに合った道具を用いて、アンカーを床に取り付けます。

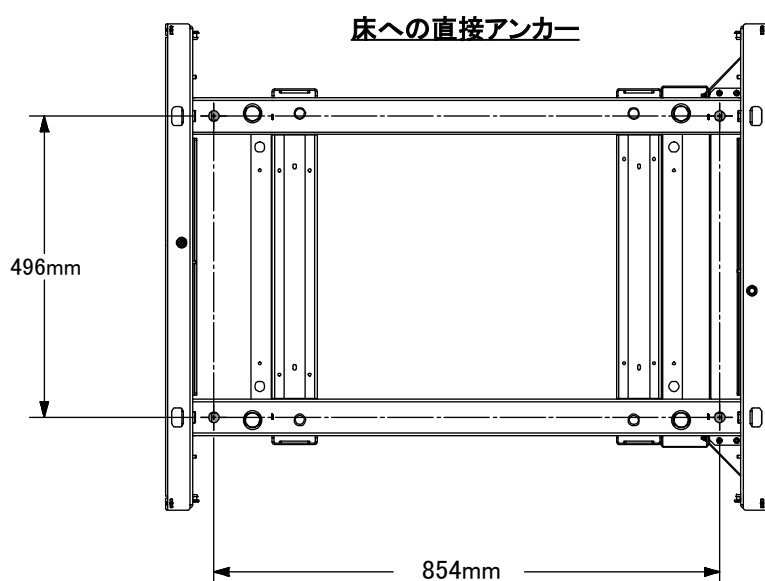
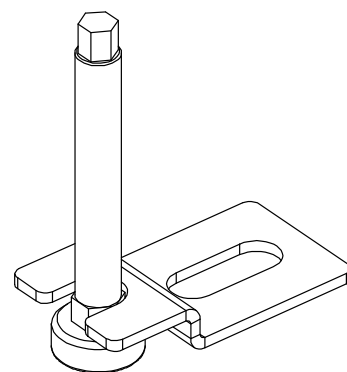
注意: アンカー取付用ボルトは同梱されていません。(アンカーの取り付け穴外径: 14.27mm)

注意: アンカーブラケットを使用しない場合は、ボルトを4つ用いてキャビネットフレームを直接床へ取り付けます。

(取付穴外径: 17.4mm)



フロアアンカーアセンブリ



重要: キャビネットを連結する場合、フロアへ固定する前に必ず連結部の上部2箇所にあるノックアウトを取り外してください。

版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

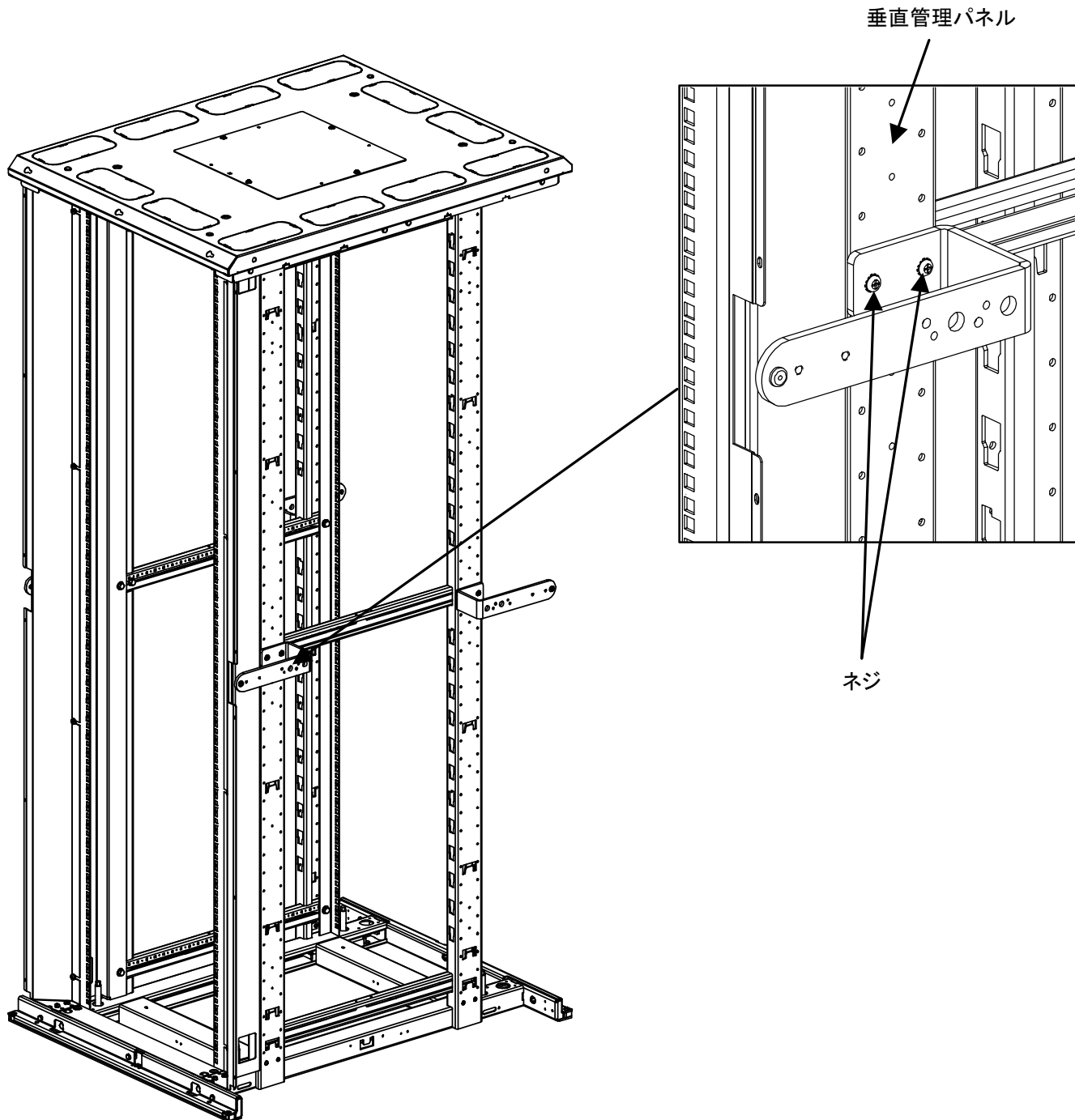
Panduit Corporation Japan Branch

Jフックの取り外し(オプション)

Jフックはサイドパネルを支え、またキャビネットを移動する際に使用します。キャビネットを連結して使用する場合は取り外すことができます。Jフックを取り外すには、キャビネットレールについている2つのネジを外します。

注意: Jフックに取っ手が付いている場合は、シングルヒンジドアに必要なので、取り外さないでください。

重要: Jフックが必要ない場合は、キャビネットを連結する前に取り外してください。



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

キャビネットの連結

重要:

連結する前に、キャビネットの種類を確かめてください。予め連結用タブが取り付けられているタイプ(右図参照)と、付いていないタイプがあります。連結用タブが付いていないタイプのキャビネットを使用する場合は、次頁をご参照ください。

重要:

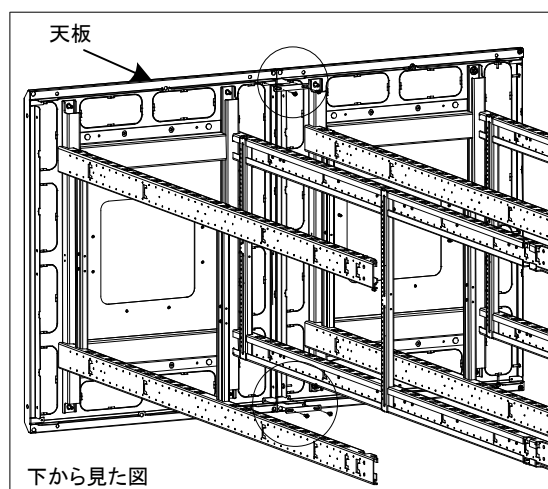
サイドパネルを使用する場合は、連結する前に取り付けてください(22-23ページを参照)。排気用エアダクト(CNAEシリーズ)を使用する場合も、連結前に取り付けてください。

重要:

連結する前にキャビネットが水平か確かめてください。キャビネットが水平でないと、ドアを適切に取り付けることができません。

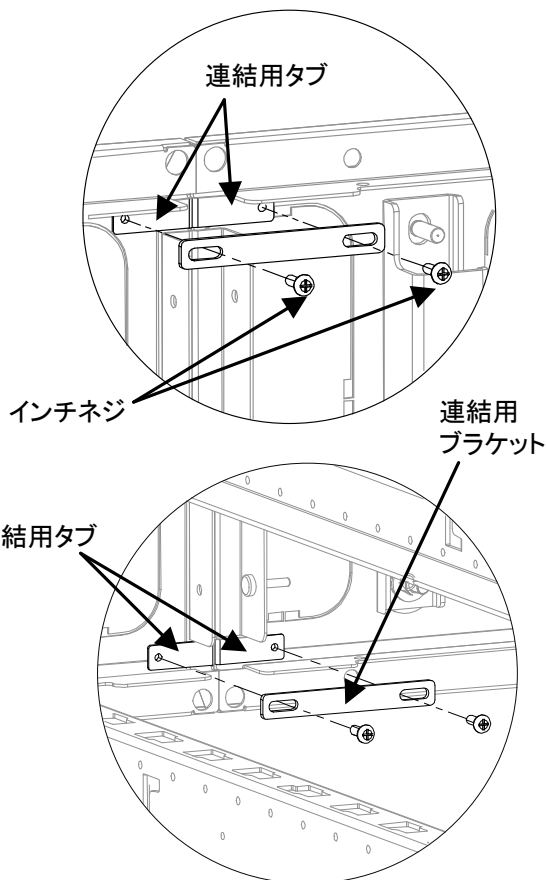
連結用ブラケット2つとインチネジ4本を使用して天板を固定します。

上部固定位置



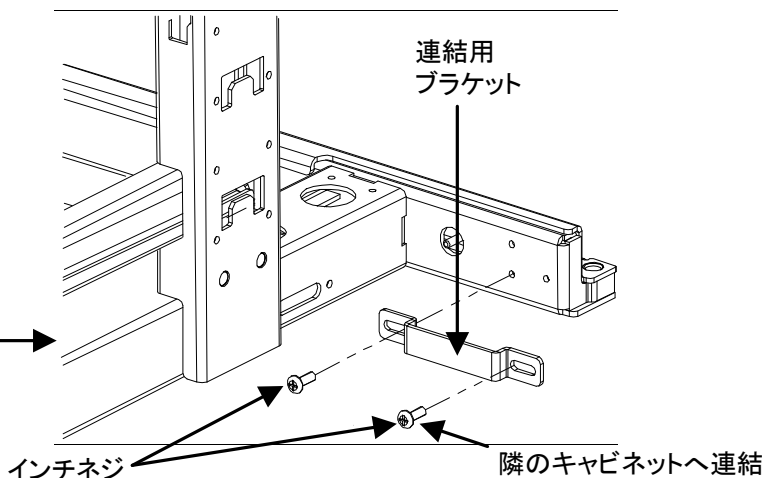
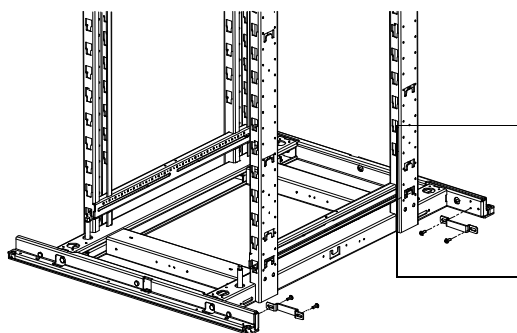
重要:

連結前に、キャビネットの天板が水平に合っているか確かめてください。連結用ハードウェアをきつく締めないでください。



下部固定位置

連結する隣のキャビネットとドアレールが合っていることを確かめてください。連結用ブラケット2つとインチネジ4本を使用して、キャビネットの下部を固定します。



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

キャビネットの連結(オプション)

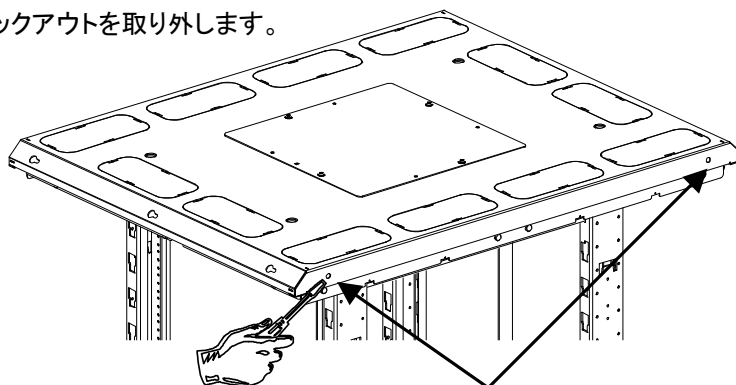
キャビネットを連結する前に、連結部の上部2か所にあるノックアウトを取り外します。

重要:

サイドパネルを使用する場合は、連結する前に取り付けてください(24-25ページを参照)。排気用エアダクト(CNAEシリーズ)を使用する場合も、連結前に取り付けてください。

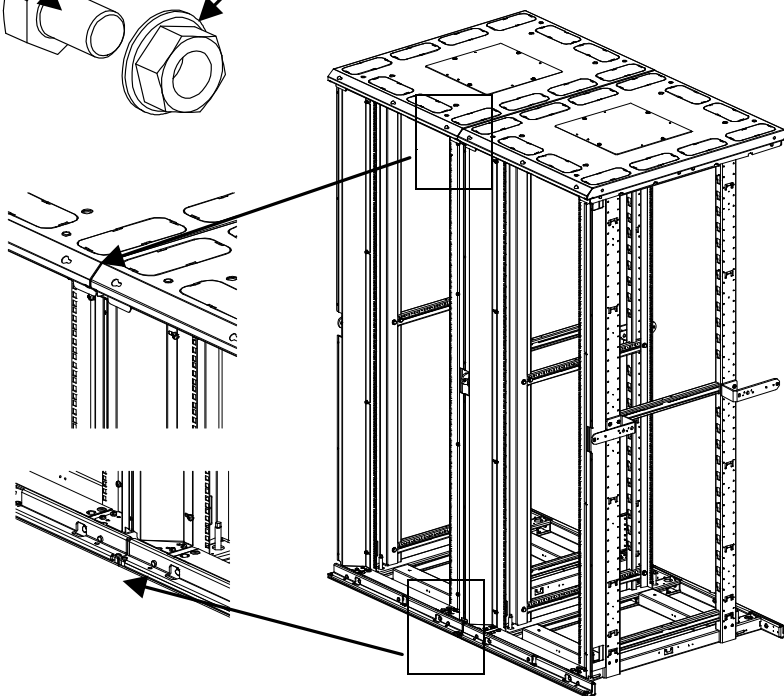
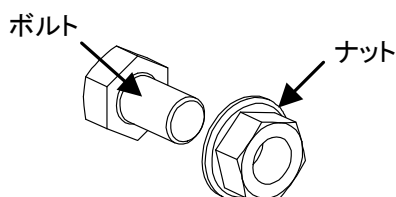
重要:

連結する前にキャビネットが水平か確かめてください。

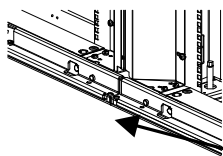


5/16インチボルト&ナット留め位置

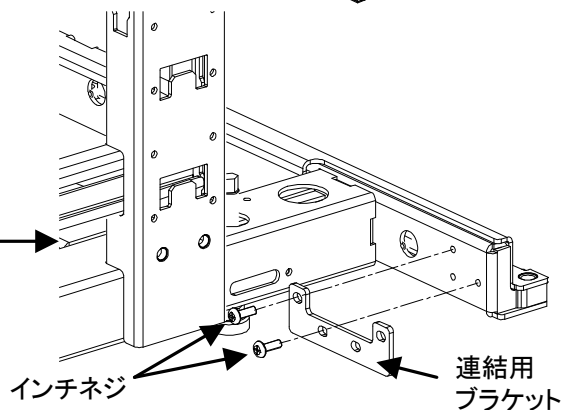
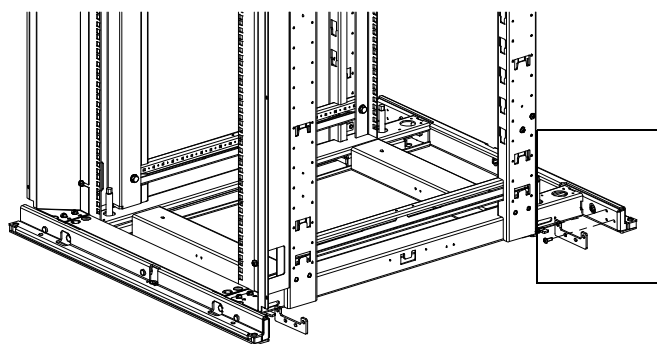
ハードウェアキットに添付されている5/16インチボルトとナットを使用して天板同士を固定します



連結する隣のキャビネットとドアレールが合っていることを確かめてください。連結用ブラケット2つとインチネジ4本を使用して、キャビネットの下部を固定します。



下部固定位置



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

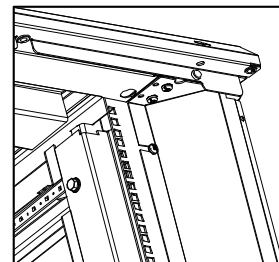
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

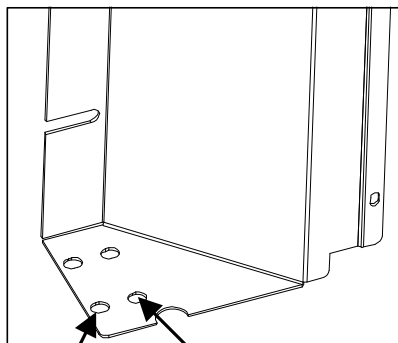
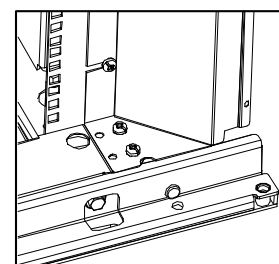
ブランクパネルの調節

垂直ブランクパネルとラック上下の水平ブランクパネルを接続している4箇所のネジを緩めます。

上部



下部



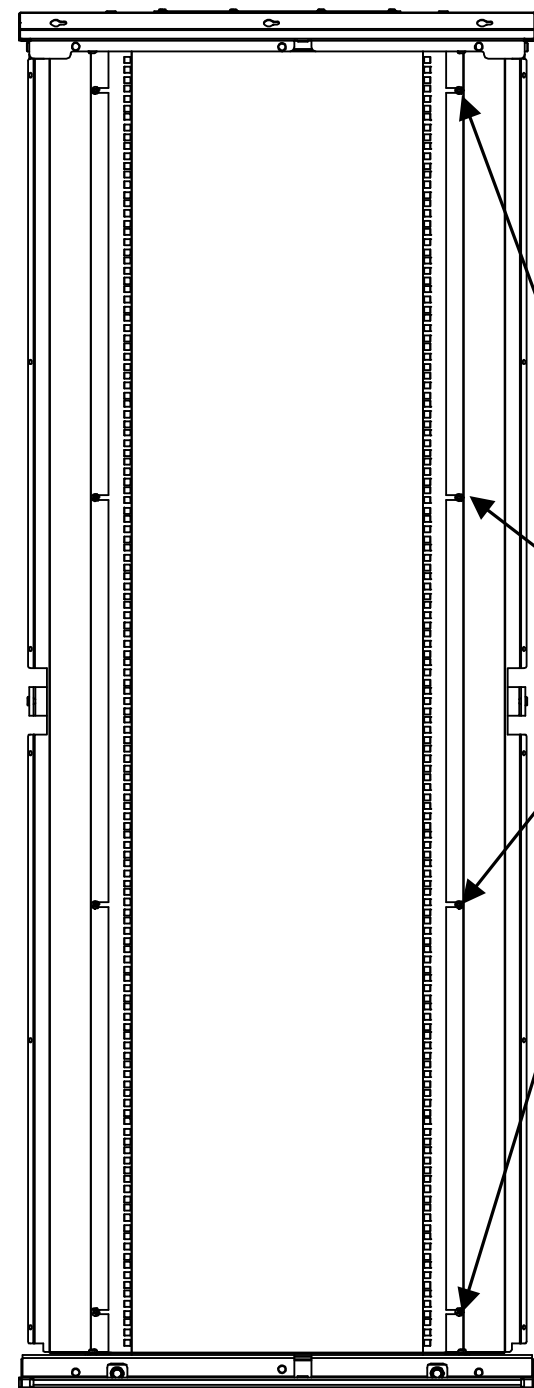
連結用取付穴

エンドパネル用
取付穴

垂直ブランクパネルとマウントレールを接続している4か所のインチネジを緩めます。

ブランクパネルの位置を調整します。ラック上下の水平ブランクパネルは、2か所の穴がキャビネットの内側に面するように設置します。サイドパネルを使用する場合は、垂直ブランクパネルの外側の穴を使用して水平ブランクパネルに接続されていることを確かめてください。垂直ブランクパネルはサイドパネルに対して同一平面に位置し、隙間がないようにしてください。

全てのネジを締めます。



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

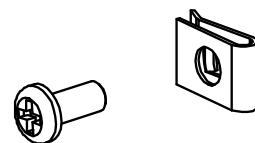
Panduit Corporation Japan Branch

垂直ブランクパネルの連結

垂直ブランクパネルと水平ブランクパネルを接続している4箇所のネジを緩めます(上部に2箇所、下部の角に2箇所)。水平ブランクパネルは、2箇所の穴がキャビネットの内側に面するように設置します。垂直ブランクパネルの内側の穴を使用して水平ブランクパネルに接続されていることを確かめてください。

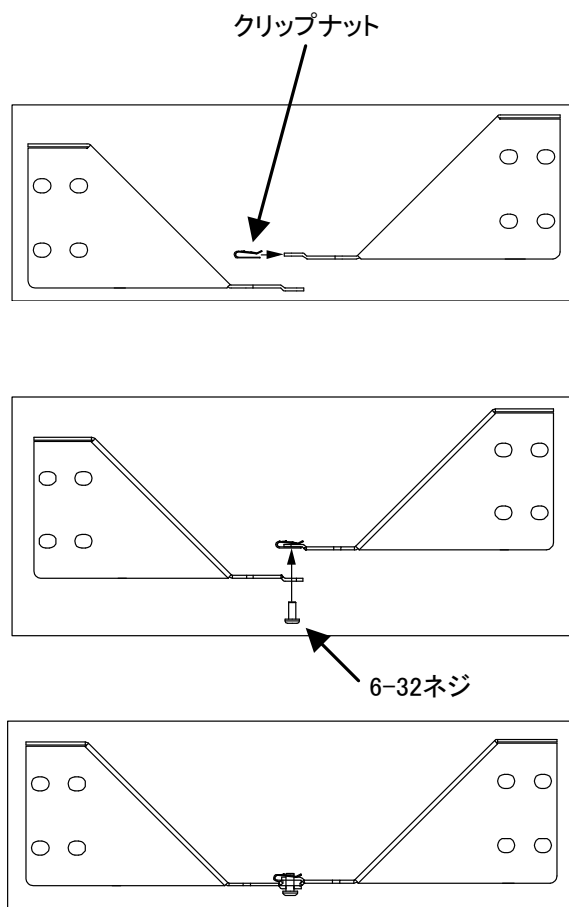
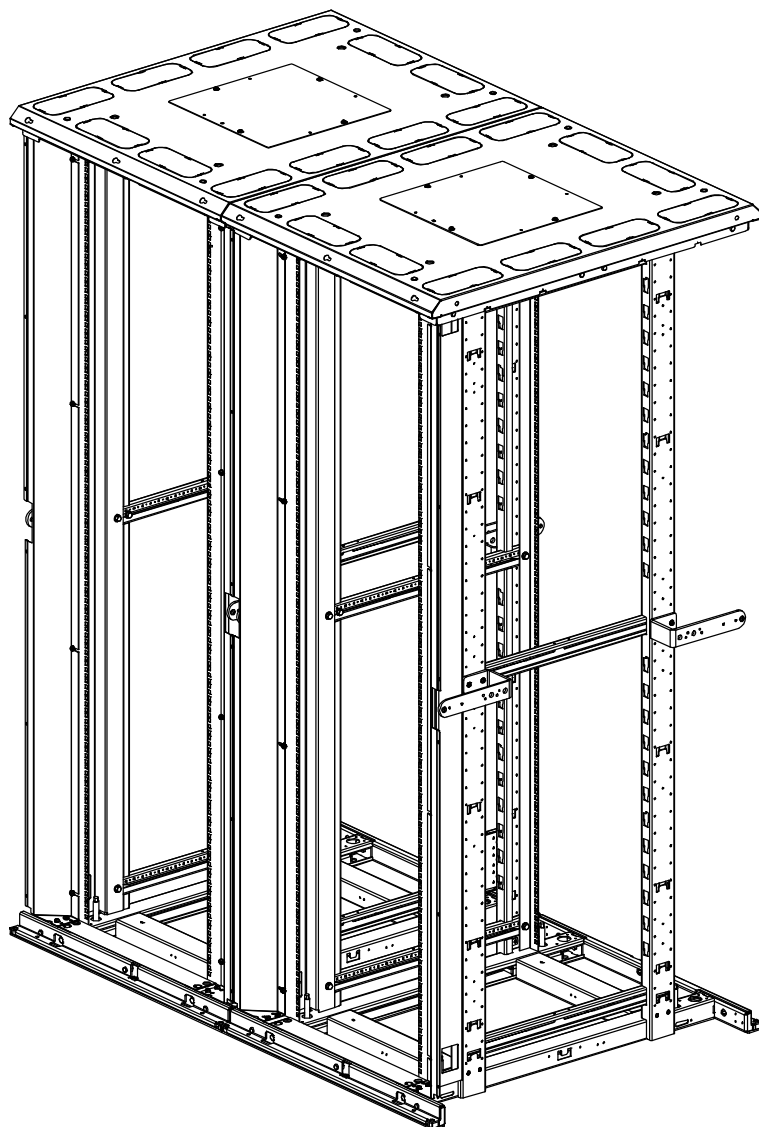
マウントレールと垂直ブランクパネルを接続している4箇所のネジを緩めます。隣同士の垂直ブランクパネルが重なった箇所にクリップナットを取り付けます(計6箇所)。クリップナットを取り付けた位置に6-32ネジを取り付けます。必要であればクリップナットの位置を調整します。

全てのネジを締めます。



6-32ネジ&クリップナット

連結部を上部から見た図



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

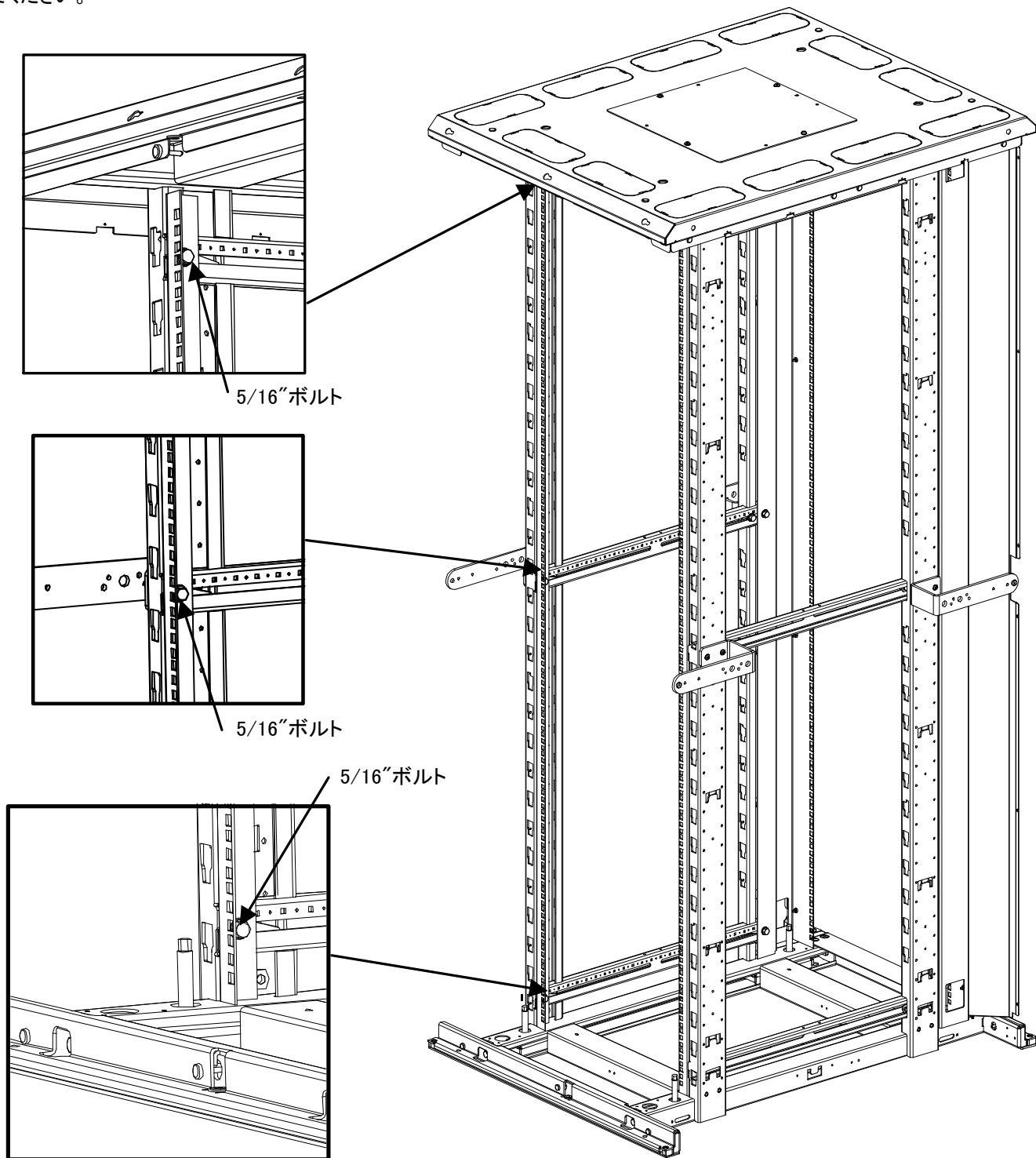
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

マウントレールの調節と扱い方

背面レールは調節可能です。奥行きを調整するには、1/2インチ(13mm)ソケットを用いて3箇所の5/16x3/4"ボルトを緩めます。設定位置までスライドし、再びボルトを締めます。トルク14ft.-lbs(19.0N-m)でマウントレールをキャビネットのフレームに固定してください。



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

背面レールの取り付け(CNRC)

下記のように、同梱のボルトとナットを用いて3箇所キャビネットレールを取り付けます。図1にあるように、ワッシャーは2本目のレールに取り付けてください。

注意:トルク14ft.-lbs(19.0N-m)でマウントレールをキャビネットのフレームに固定してください。

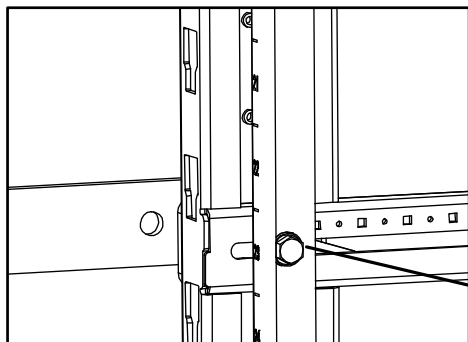
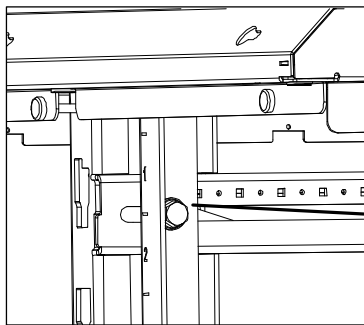
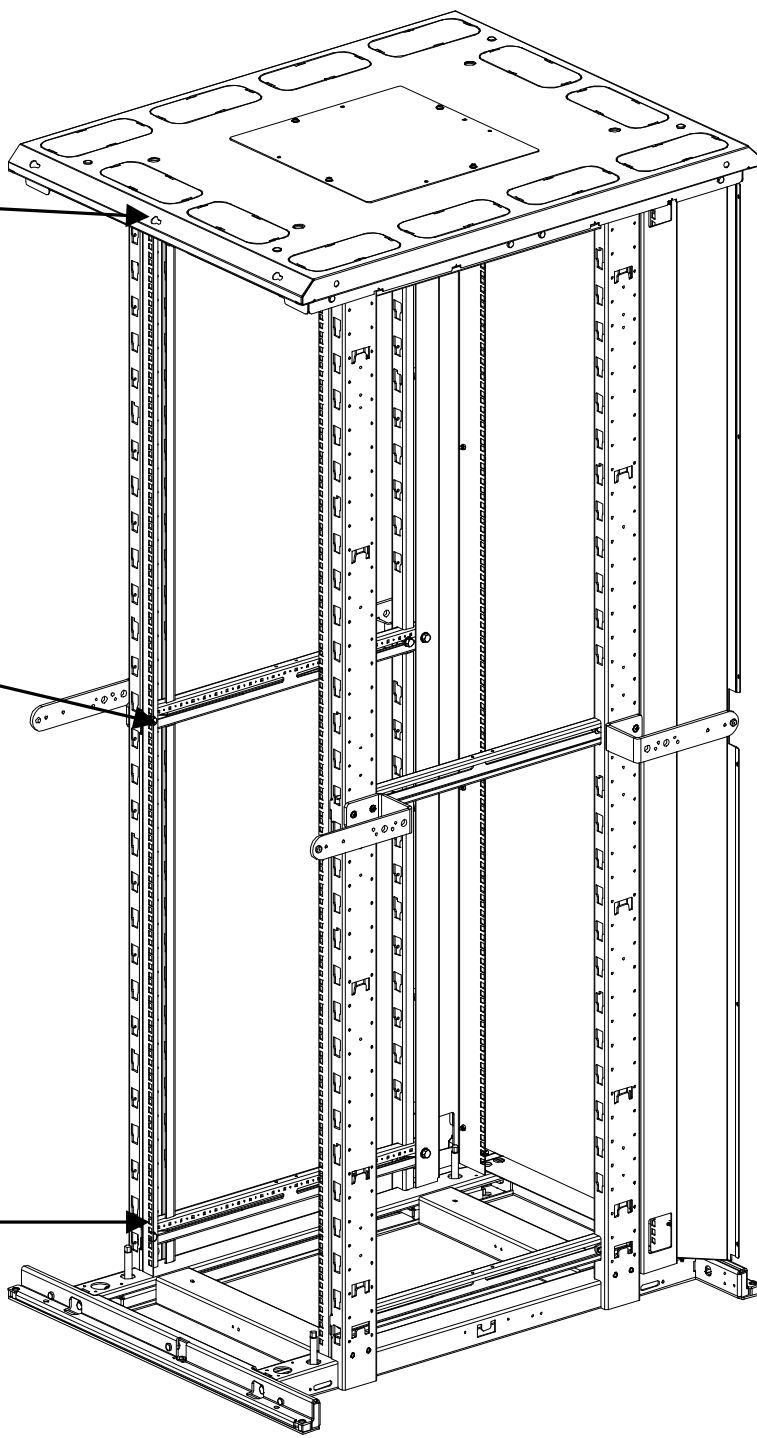
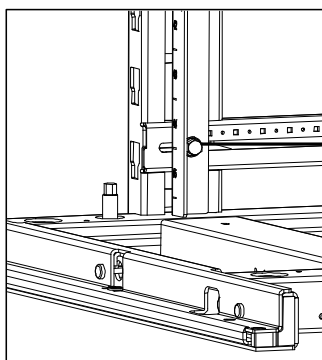
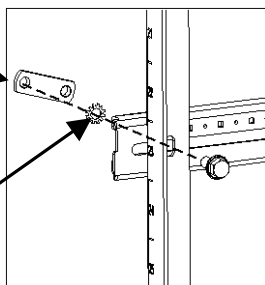


図1

キャビネットの
内側から外側
へボルトを付
けてください。

ロックワッシャー



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

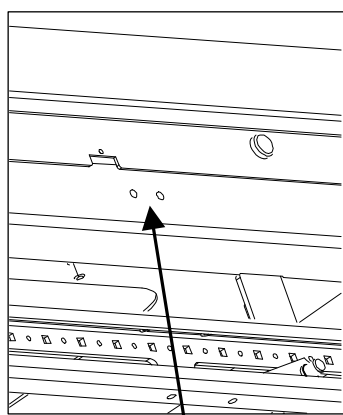
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

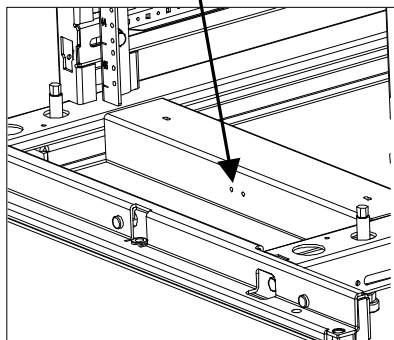
Panduit Corporation Japan Branch

グラディング

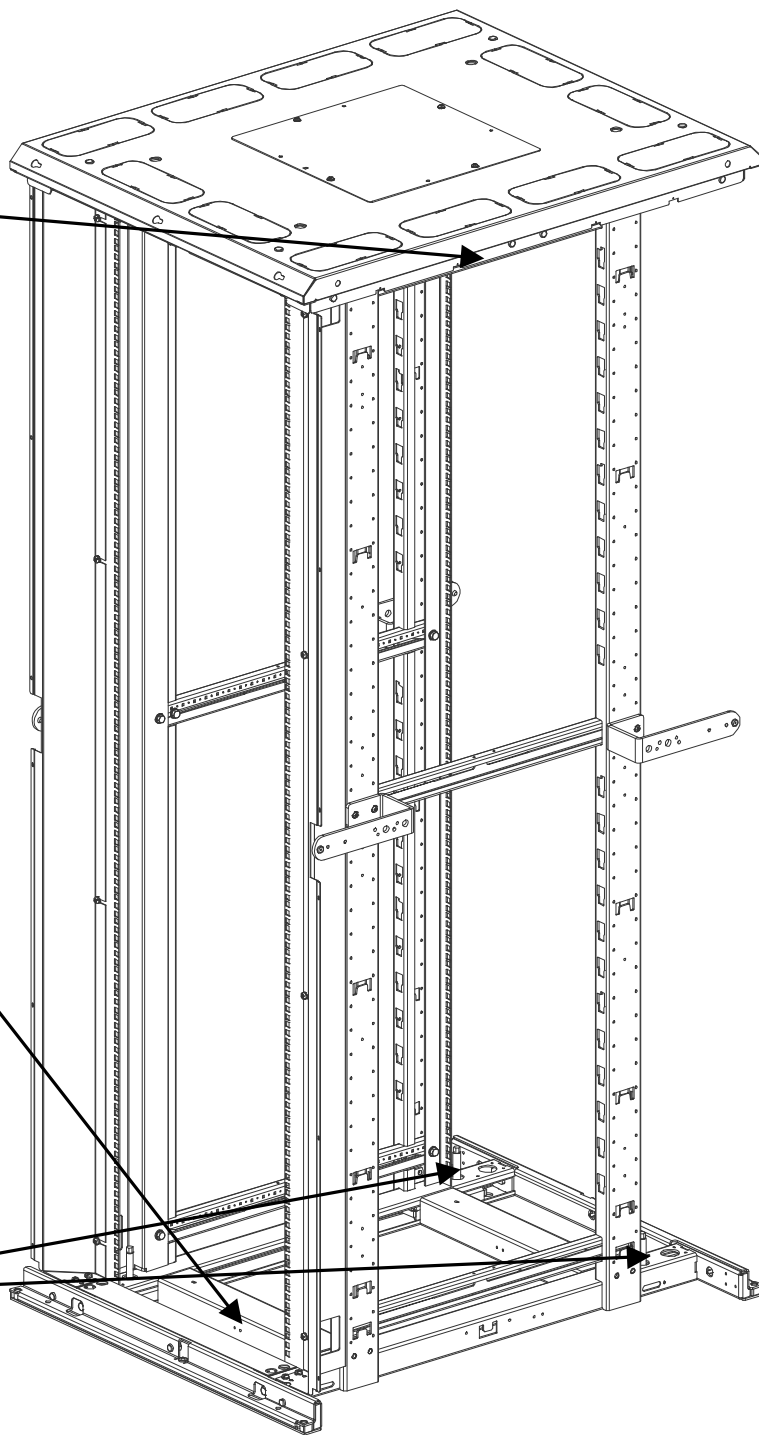
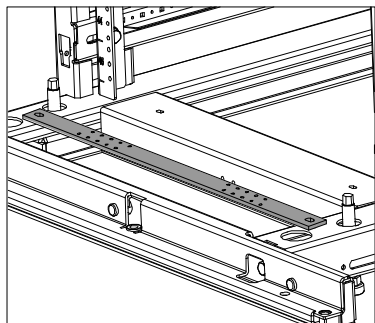
CBN (Common Bonding Network) へのグラディング接続位置は下記を参照してください。グラディング位置の塗装を剥がしてください。CBN接続には、パンドウイトRGEJシリーズの機器ジャンパーを使用してください。



グラディングラグ取り付け位置



グラディングバー取り付け位置



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

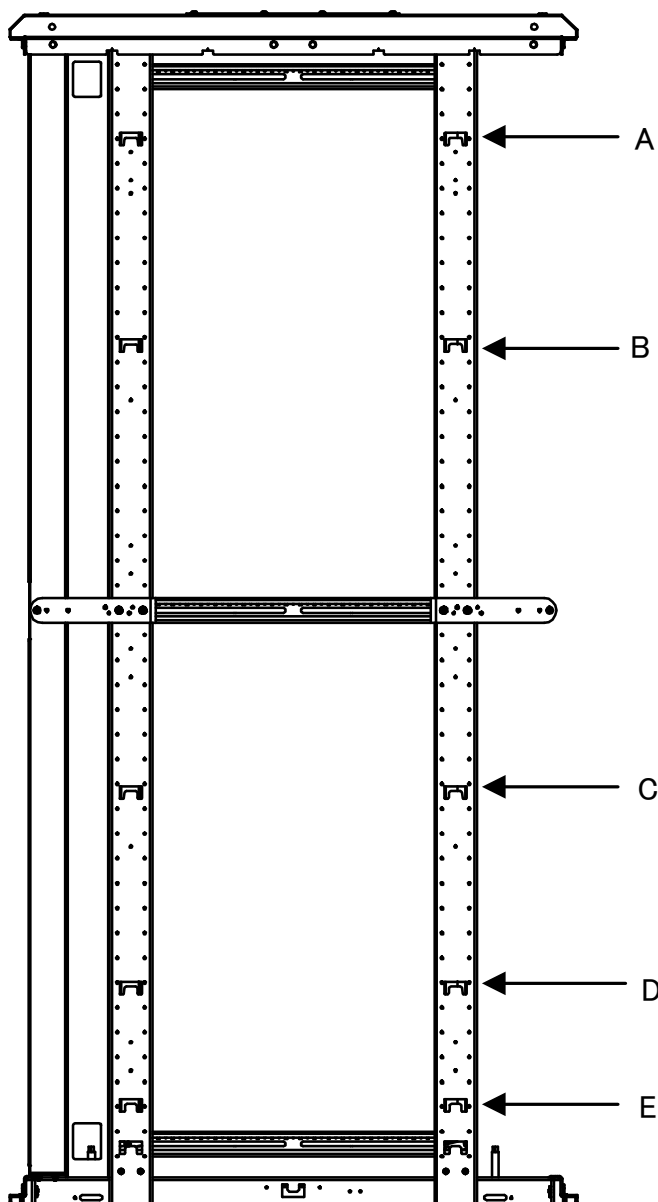
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

電源コンセント用ブラケット取り付け位置 (CVPDUB)

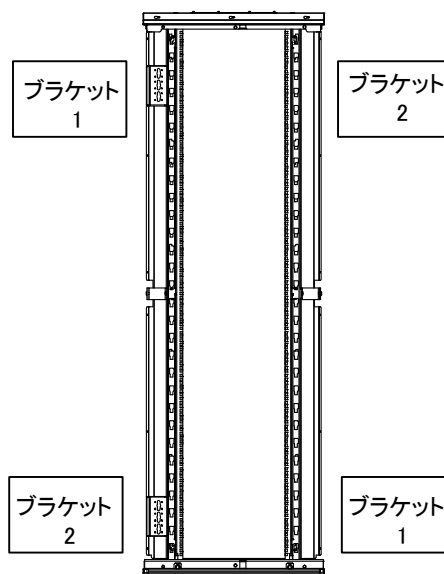
電源コンセント用ブラケットは5箇所に取り付け可能です。

注意: 図はブラケットを左に取り付けた場合を表しています。右に取り付ける際は、ブラケットの位置を上下入れ替えてください。



ブラケット位置		搭載距離 (mm)				
ブラケット1	ブラケット2					
A	B	195	240	284	329	373
A	C	996	1040	1084	1129	1173
A	D	1345	1390	1434	1479	1523
A	E	1556	1600	1645	1689	1734
B	C	626	670	715	759	804
B	D	976	1020	1065	1109	1153
B	E	1186	1230	1275	1319	1364
C	B	974	930	886	841	797
C	D	176	220	264	309	353
C	E	385	430	475	519	564

※ブラケットには3箇所穴があるので、上下に2つ取り付けた場合、搭載パターンは5種類になります。



右の図は、両サイドのブラケットの取り付け位置を表しています。

版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

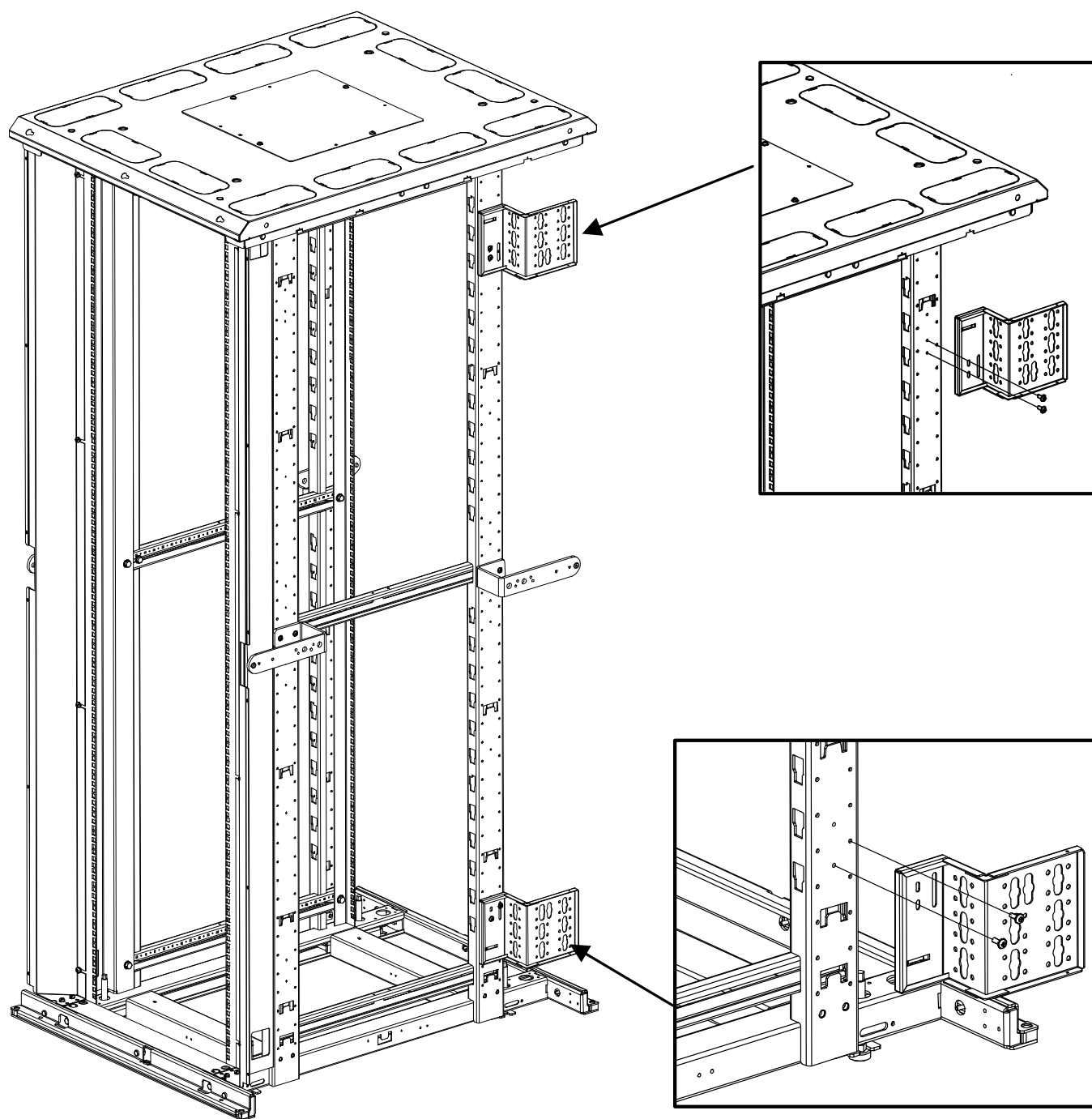
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

電源コンセント用ブラケット取り付け(CVPDUB)

インチネジを1つ使用して取り付けてください。小さい穴を使用するのが最適ですが、必要であれば横にある長い穴を使用してください。

※CVPDUBにはインチネジが2本同梱されています。



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

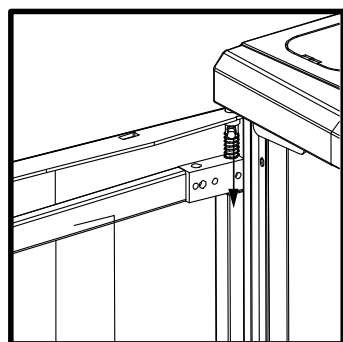
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

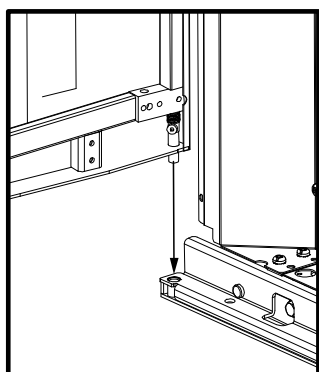
シングルヒンジドアの取り付け (CNDSH)

ドアを持ち上げ、キャビネットの底部にあるブッシングと、ドアの下側のヒンジピンを一行に揃えます。ドア上部のレバーを下
げ、スプリング付きヒンジピンとキャビネット上部のブッシングを一行に揃え、レバーを離します。ドアを取り外すには手順を
逆に行います。

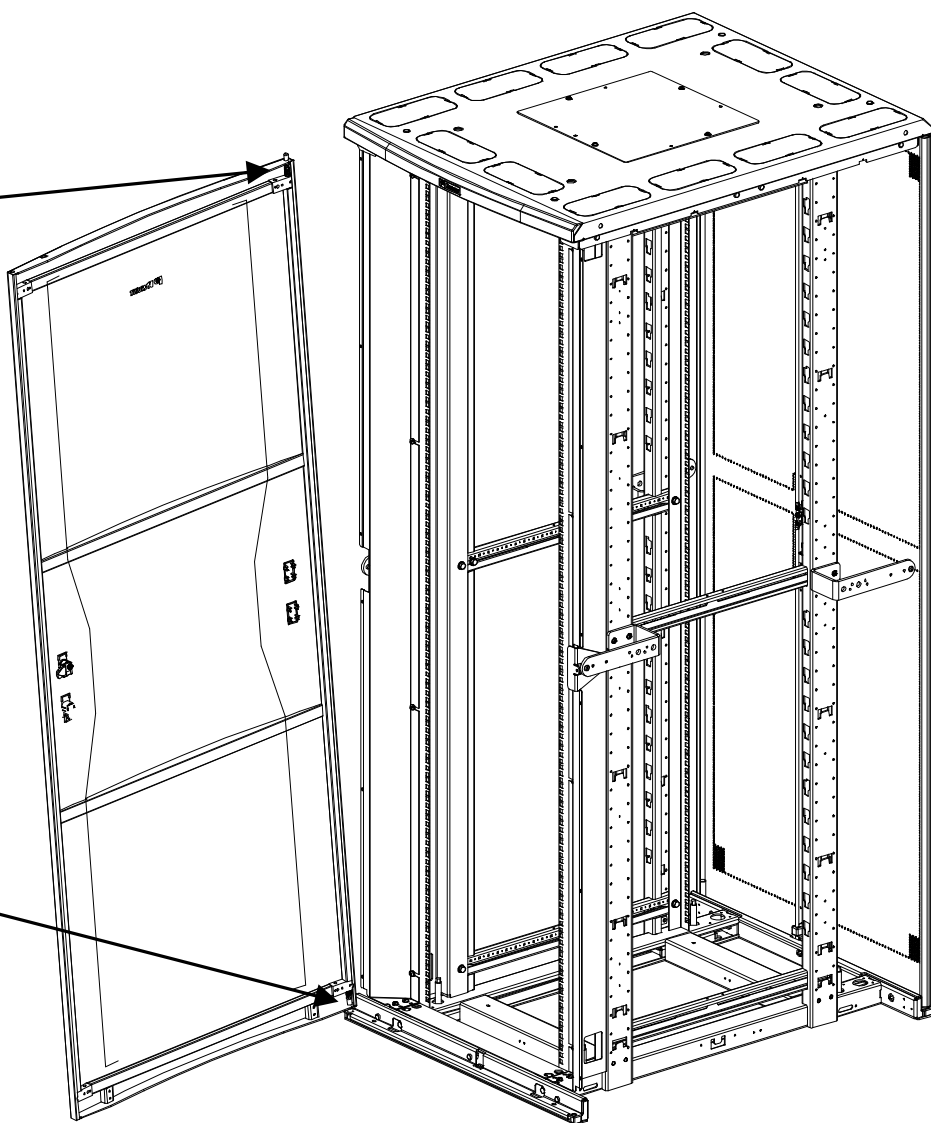
注意: 上部のピンが完全に噛み合っているか確認してください。



上部ヒンジ位置



下部ヒンジ位置



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

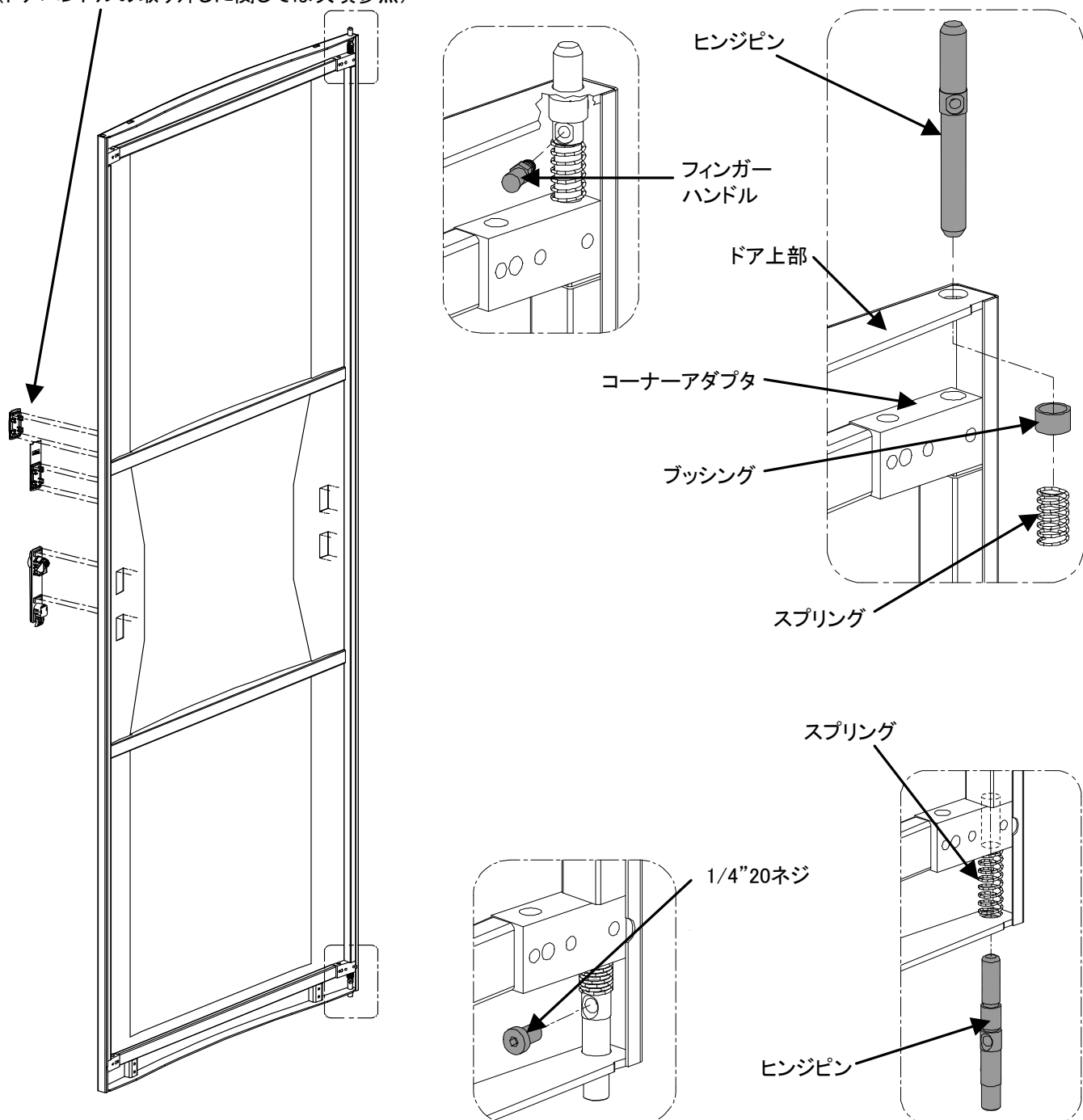
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

シングルヒンジドア -開閉位置の変更

下記の図を参照して、2箇所のヒンジピンを取り外します。反対側の角に、取り外したヒンジピンを取り付けます。

ドアハンドルとフィラーを取り外します。
(ドアハンドルの取り外しに関しては次項参照)



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

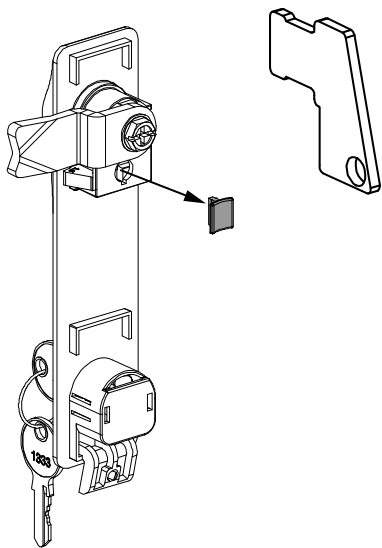
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

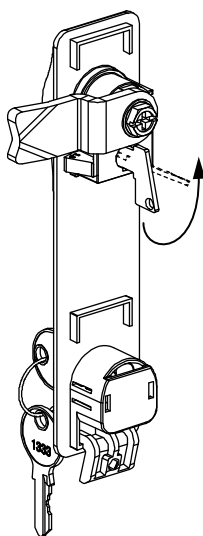
シングルヒンジドア - ハンドル位置の変更

ドアの開閉を逆にした際は、ドアのハンドルとラッチプレートの位置も逆側に変更してください。

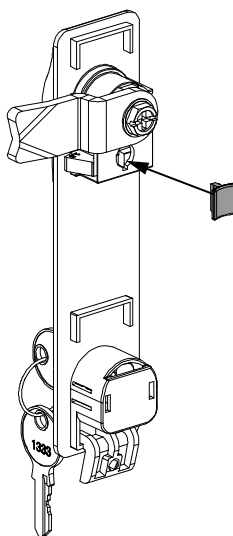
タブを外します。 取り外し用キー



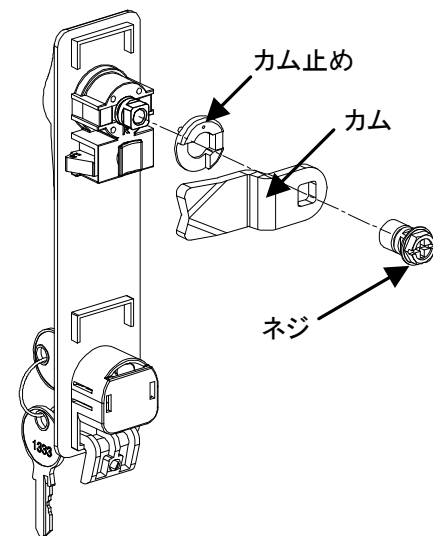
キーを挿入し、逆時計回りに回します。



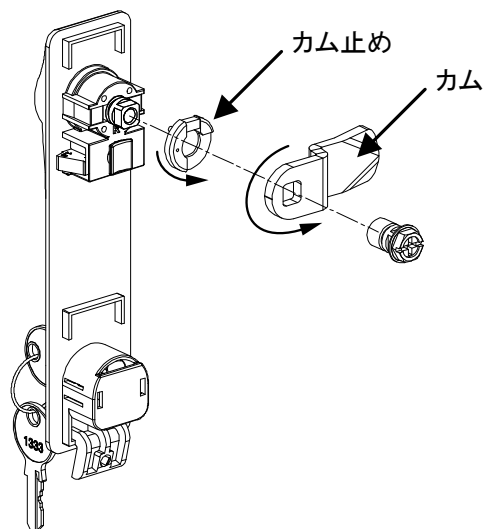
ドアからハンドルを外し、タブを戻します。



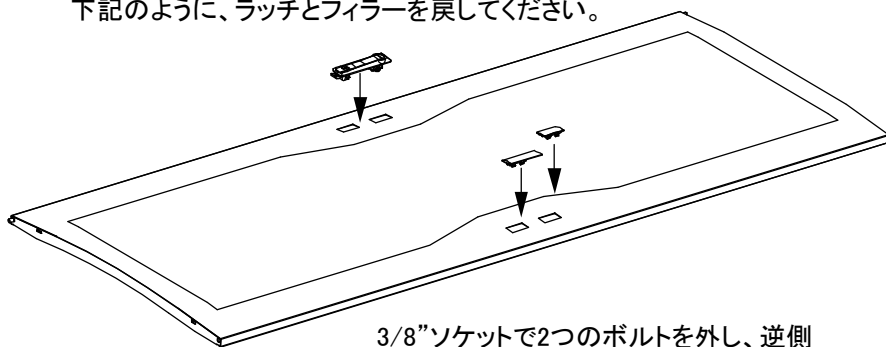
ネジ、カム、カム止めを外します。



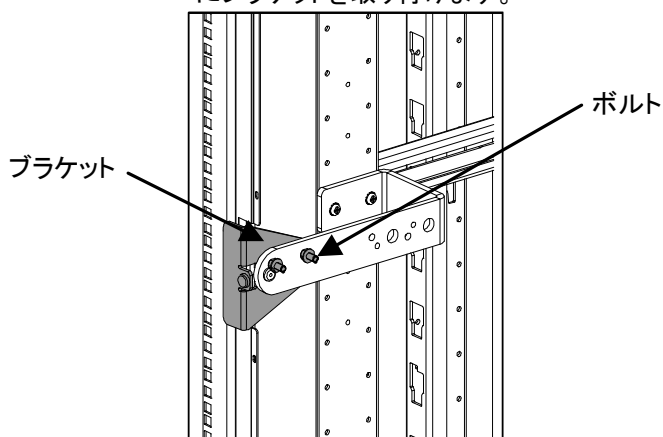
カム止めを90度反時計回りに回し、カムを180度反時計回りに回します。ネジを戻します。



下記のように、ラッチとフィラーを戻してください。



3/8"ソケットで2つのボルトを外し、逆側にブラケットを取り付けます。



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

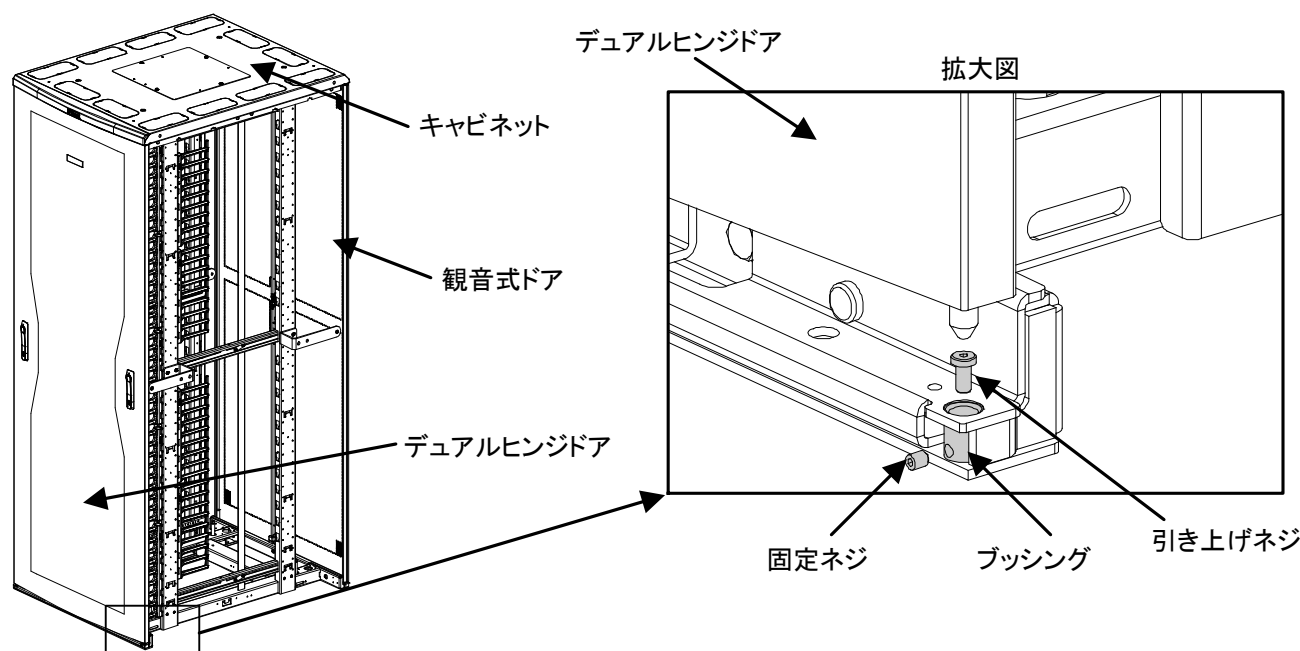
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

ドアの調節

キャビネットには、ドアの底部に引き上げブッシングが取り付けられています。これにより、キャビネットのドアを上下に調整できます。

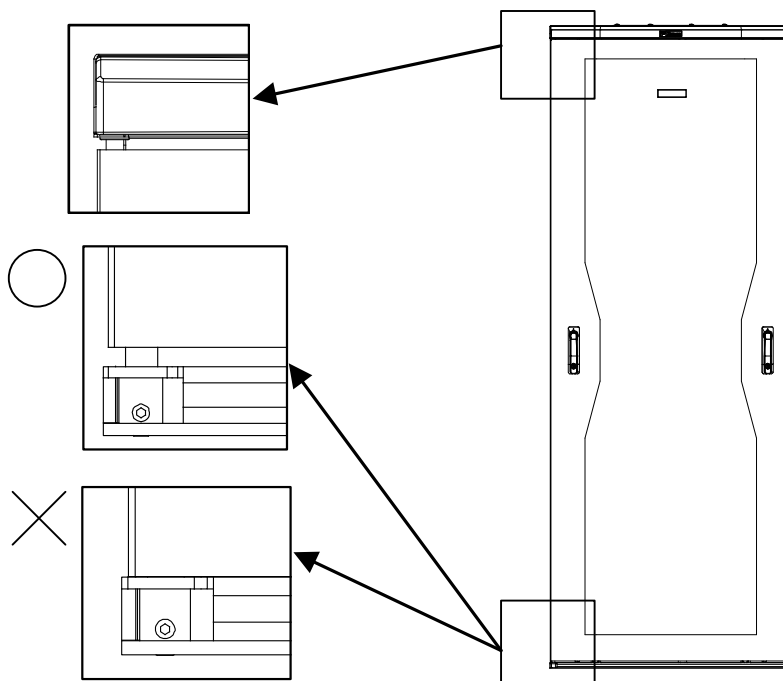


ドアの引き上げブッシングを使用することで、キャビネットドアを調節できます。固定ネジを緩め、引き上げネジを上げることでドアを持ち上げることができます。キャビネットドアフレーム内でドアの位置を調節します。

引き上げブッシングが上部の隙間を維持することでドアを調節できます。

引き上げネジを調整し、ドアを適切な位置に調節します。位置が確定したら固定ネジを締めます。

キャビネットが水平でないと、ドアと輪止めに十分な隙間を確保できません。これによりドア底部とフレームが摩擦・干渉してしまいます。



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

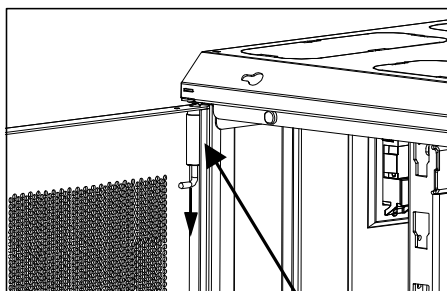
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

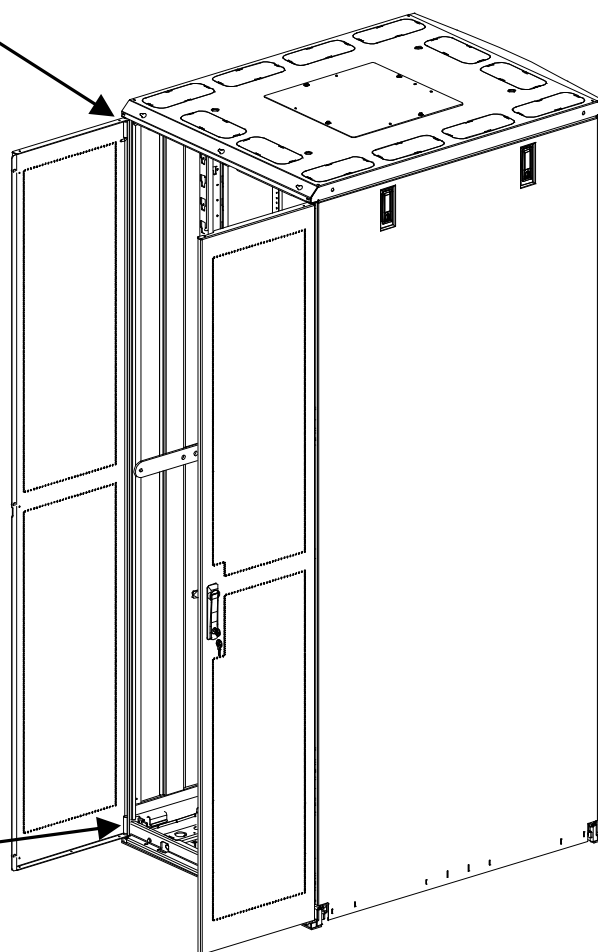
観音式ドアの取り付け(CNDS)

観音式ドアを持ち上げ、キャビネットの底部にあるブッシングと、ドアの下の固定ヒンジピンを一行に揃えます。ドア上部のレバーを下げ、スプリング付きヒンジピンとキャビネット上部のブッシングを一行に揃え、レバーを離します。ドアを取り外すには手順を逆に行います。

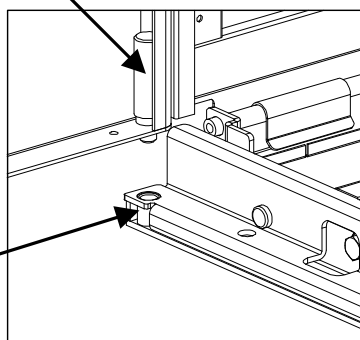


スプリング
付きヒンジピン

注意: 観音式ドアは、ヒンジピンとブッシングでキャビネットに取り付けられています。



固定ヒンジピン



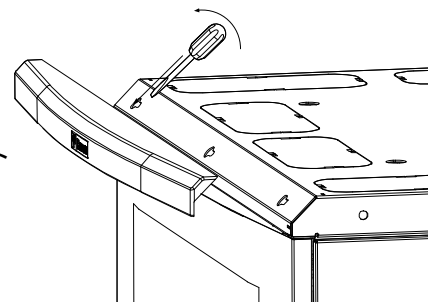
ブッシング

化粧プレートの取り付け

図のように、3箇所のノックアウトをドライバーなどで取り外し、添付のネジで化粧プレートを固定します。

重要:

きつく締めすぎないでください。最大トルク20in.-lbs (2.26N-m)



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

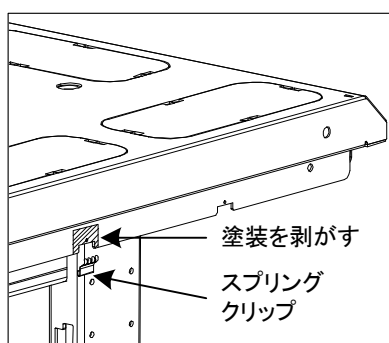
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

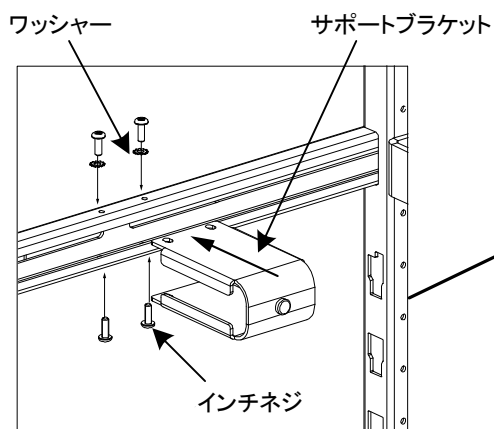
Panduit Corporation Japan Branch

サイドパネルの取り付け(CNPS)

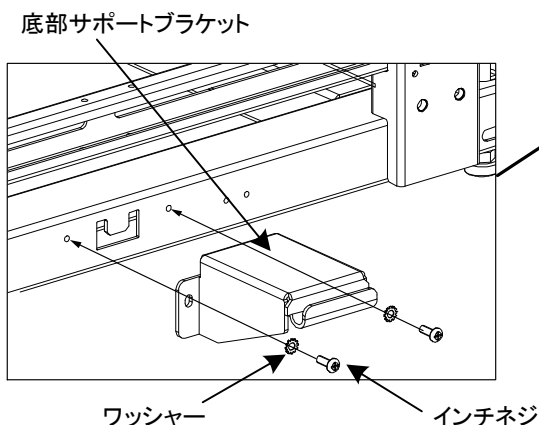
図のように、4箇所の塗装を剥がし、スプリングクリップを取り付けます。定位置にはまるまでスライドします。スプリングクリップを使用することでサイドパネルとキャビネットを接地できます。次項を参照し、サイドパネルを取り付けます。



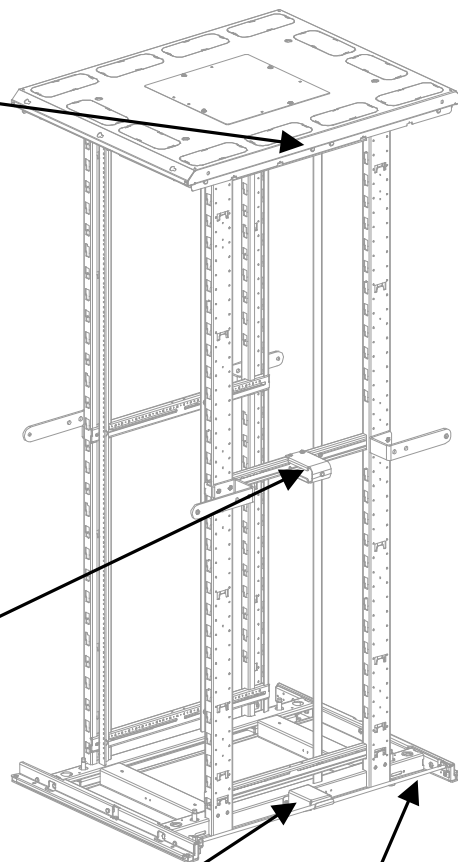
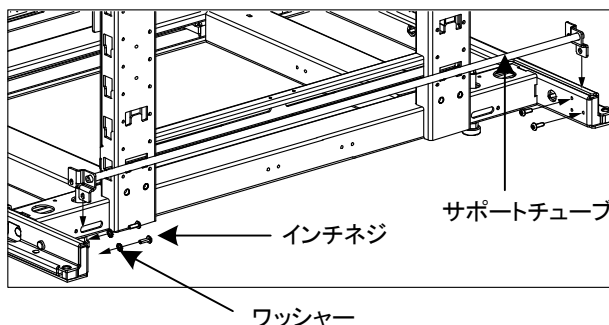
インチネジ4つとワッシャー2つを用いて、サポートブラケットを取り付けます。ワッシャーを使用することで、ブラケットとキャビネットを接地できます。



インチネジとワッシャーそれぞれ2つを用いてサポートブラケットを取り付けます。サポートチューブを適切に支えられるよう、必要であれば調整してください。ワッシャーを使用することで、ブラケットとキャビネットを接地できます。



インチネジ4つとワッシャー2つを用いてサポートチューブを取り付けます。サイドパネルを適切に設置できるように調整してください。ワッシャーを使用することで、ブラケットとキャビネットを接地できます。



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

NET-ACCESS™ サーバキャビネット

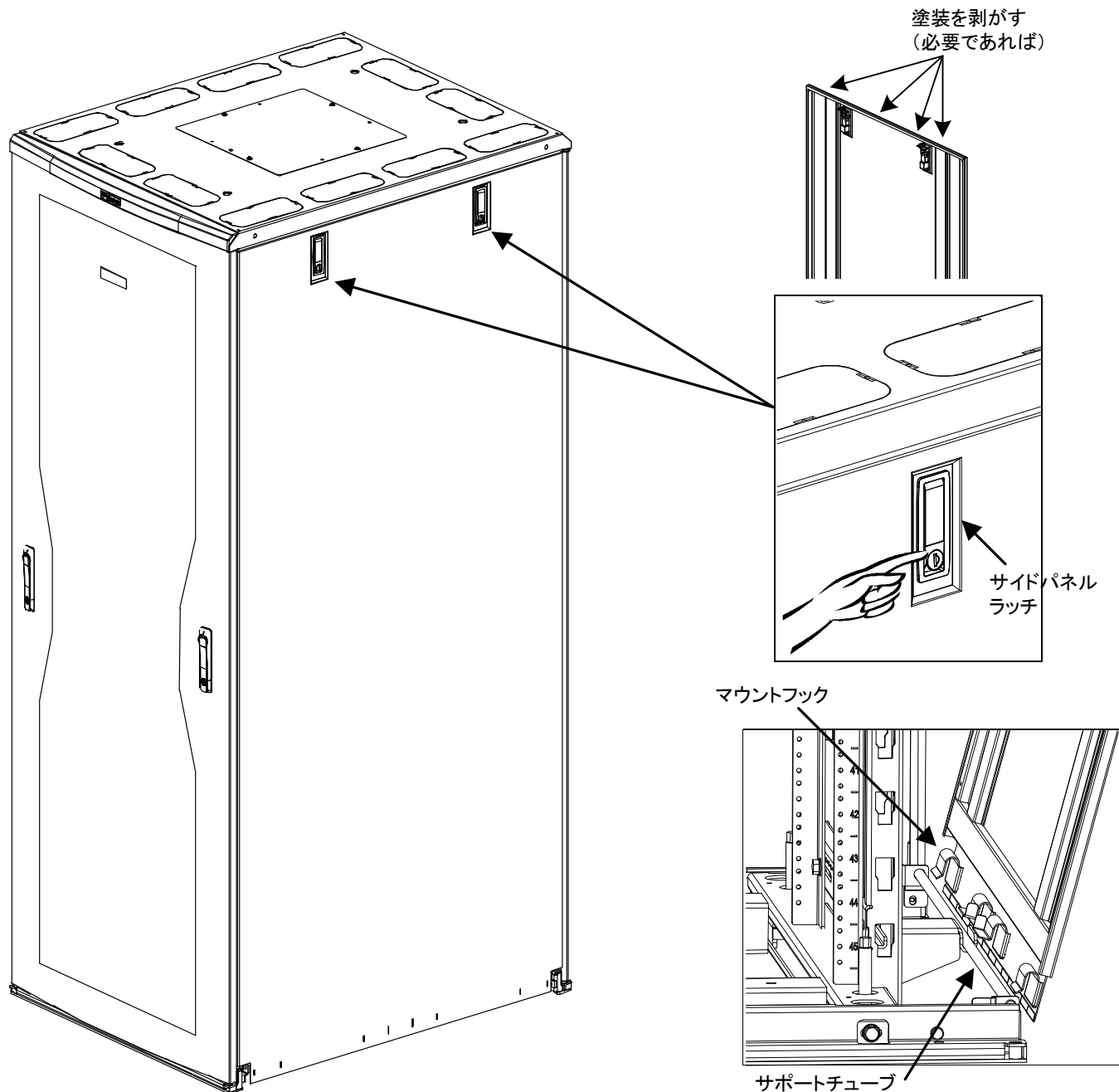
製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

サイドパネルの取り付け(CNPS)

マウントフックがサポートチューブに架かるまでサイドパネルを持ち上げます。ラッチを開いた状態でサイドパネルを設置し、ラッチを閉めます。必要であればラッチのグリップ幅を調整してください。サイドパネルを取り外すには、手順を逆にしてください。サイドパネルを付けた状態でキャビネットを連結する場合は、連結する前にパネルを取り付けてください。連結したキャビネットの間でエアダクト(CNAEシリーズ)を使用する場合も、連結する前にダクトを取り付けてください。

注意: サイドパネルとキャビネットは、スプリングクリップとサイドパネルの塗装部で接地されています。サイドパネルを他のキャビネットに移動して使用する場合は、キャビネットの塗装を剥がしてからサイドパネルを取り付けてください。



版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野

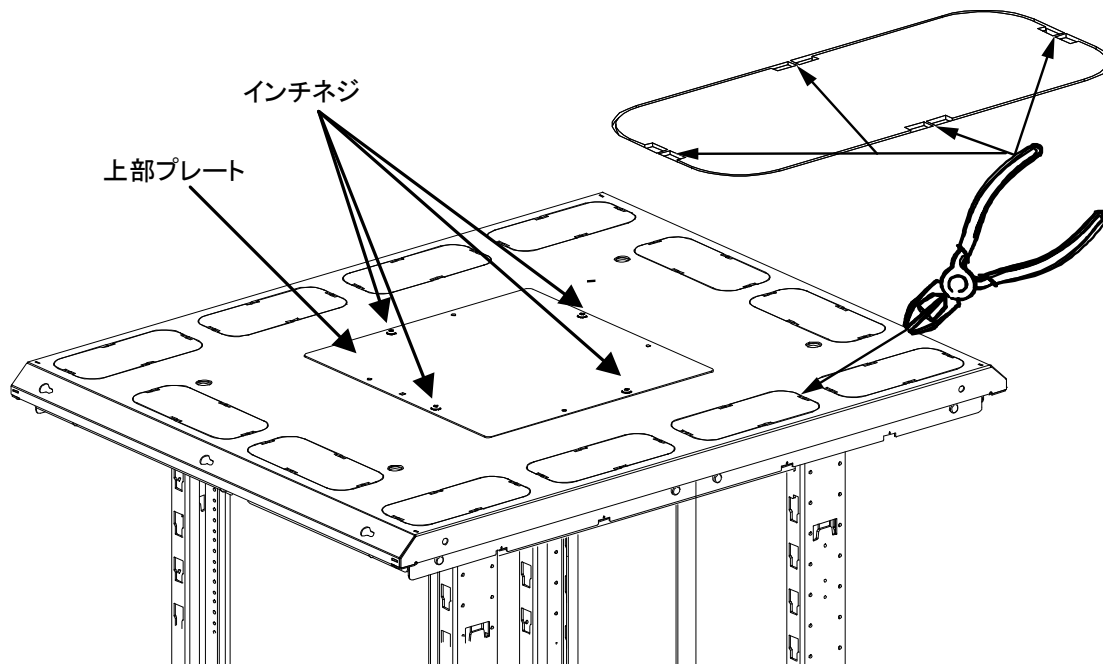
NET-ACCESS™ サーバキャビネット

製品番号: CS1、CS2、CS3

Panduit Corporation Japan Branch

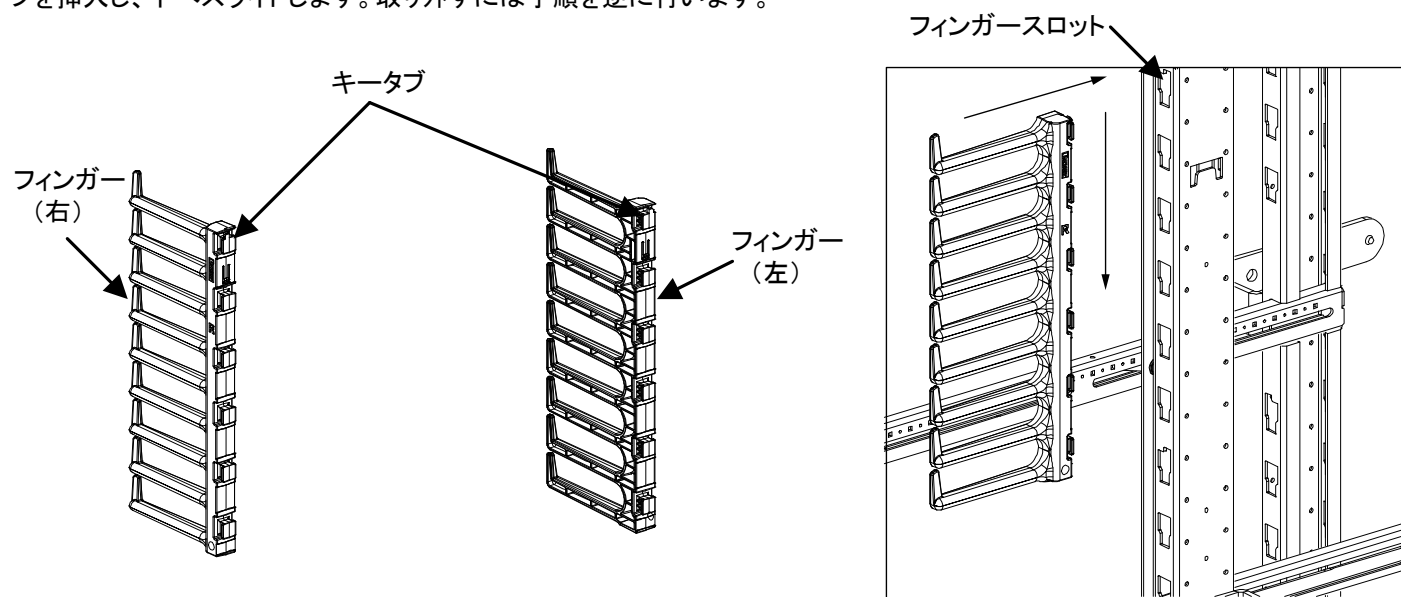
ケーブル用開口

キャビネットには、ケーブルを通すためのノックアウトが複数あります。天板の中心にあるプレートはインチネジを外せば取り外せます。ノックアウトは、図にあるようにワイヤーカッターで取り外し可能です。ブッシングが添付されていますので、取り外したノックアウト部分に使用できます。



ケーブルマネージャ取り付け

キャビネットにはケーブル管理フィンガー（左右5列ずつ）が添付されています。取り付けるには、フィンガースロットにキータブを挿入し、下へスライドします。取り外すには手順を逆にを行います。



注意: 1番上のフィンガータブとフィンガースロットは、ラックユニットの位置と一致するようになっています。

版	制定	作成	承認
A	2008年12月26日	久保	今野